

平成27年度
高齢者おでかけサポートバス事業についての
市民アンケート調査

平成27年11月
帯広市保健福祉部高齢者福祉課

目次

◇アンケートの概要1
◇アンケート結果の概要2
◇アンケート配布の基準について4
◇質問1～19	
質問1 あなたの性別は5
質問2 あなたの年齢は6
質問3 あなたは『高齢者バス無料乗車証』を持っていますか。7
質問4 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスの 利用回数がこれまでより増えましたか。8
質問5 『高齢者バス無料乗車証』を持っていない、又は利用して いない理由はなぜですか。(複数回答可)9
質問6 質問4で、ア(増えた)に○をつけた方にお聞きします。 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用 する回数が、どのように増えましたか。11

- 質問7 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、どの程度増えましたか。
.....12
- 質問8 『高齢者バス無料乗車証』を使ってどの程度バスを利用していますか。
.....13
- 質問9 バスを利用するときの目的は何ですか。(複数回答可)
.....14
- 質問10 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、外出して買い物や飲食をする回数は増えましたか。増えた場合は、月もしくは年に何回程度増えたかもお答えください。
.....16
- 質問11 外出しての買い物や飲食の1回あたり、どれくらいの金額を使われますか。だいたいの平均の金額と、主な買い物や飲食の内容をお答えください。
.....16
- 質問12 主に買い物をする商店街・商店はどこですか。
※主に出かけるところ2ヶ所まで○をつけてください。
.....19
- 質問13 『高齢者バス無料乗車証』を使って中心市街地に行ったことがありますか
行ったことがある場合は、過去1年で何回行ったかもお答えください。
.....21
- 質問14 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、中心市街地に行く回数は増えましたか？増えた場合は、月に何回程度増えたかもお答えください。
.....22
- 質問15 中心市街地に行く場合、主にどこを訪れますか。
※主なものに5つまで○をつけてください。
.....23

質問16 どのようなことがあれば、これまで以上に中心市街地や商店街に出かけようと思いますか。※2つまで○をつけてください。

.....25

質問17 『高齢者おでかけサポートバス事業』は、高齢者の方の積極的な社会参加のほかに、二酸化炭素排出量削減や交通安全の確保を目的としています。環境への配慮を目的として、できるだけバスを利用するようになりましたか。

.....26

質問18 質問17で、イ(これまで車などを利用していたが、環境に配慮して、今はできるだけバスを利用するようになった)に○をつけた方にお聞きします。車の利用回数は、どの程度減りましたか。

.....27

質問19 記述回答(ご意見やご感想)

.....28

◇参考資料 アンケート調査票

.....29

アンケートの概要

◇調査の目的

平成 24 年 4 月にスタートした高齢者おでかけサポートバス事業について効果の測定を行う。高齢者バス無料乗車証交付・未交付者の実態把握、バス利用状況の把握ほか、高齢者の道路交通の安全・中心市街地等に関する意識を把握するため実施した。

事業のねらい

- ① 健康と生きがいづくりへの支援
- ② 積極的な社会参加の促進
- ③ バス利用促進による環境負荷の低減
- ④ 道路交通の安全確保

事業効果

- ① 介護予防の促進
- ② 地域における社会活動の活発化と生涯学習活動の促進
- ③ 外出・移動時の経済的負担軽減による市街地での消費の促進
- ④ 二酸化炭素（CO₂）排出量の削減
- ⑤ 高齢者による交通事故リスクの軽減
- ⑥ 外出・移動時の緊急事態における身元確認と早期対応

◇調査対象

70 歳以上(当該年度内に満 70 歳に達する人を含む)の帯広市民 1,000 名。

◇標本抽出方法

無作為抽出

◇調査期間

平成 27 年 7 月 29 日(水)～8 月 12 日(水)

◇調査方法

対象者あてにアンケート用紙を郵便により発送し、同封の返信用封筒等にて回収

◇回収結果

	発送数	回収数	回収率(%)	(前年度)
全 体	1,000	520	52.0	(58.8%)
高齢者バス無料乗車証交付者	588	364	61.9	(69.7%)
高齢者バス無料乗車証未申請者	412	156	37.9	(45.1%)

アンケート結果の概要

※()内は前年度

質問4 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスの利用回数がこれまでより増えましたか。

- 増えた **61.0%** (61.1%)
 変わらない **23.1%** (23.5%)

質問6 質問4で、ア(増えた)に○をつけた方にお聞きします。『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、どのように増えましたか。

- これまでもバスを利用して外出していたが、その回数が増えた **39.4%** (43.2%)
 これまで車を利用して外出していたが、今はバスを利用して外出する回数が増えた **38.5%** (32.0%)

質問9 バスを利用するときの目的は何ですか。(複数回答可)

- 病院に通うため **63.6%** (63.8%)
 買い物をするため **48.2%** (55.2%)
 中心街で買い物や食事を楽しむため **36.7%** (39.5%)
 文化ホールや図書館、とかちプラザ、市民活動交流センターなどを
利用したり、そこで実施するイベント等を見学するため **38.7%** (38.3%)

質問10 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、外出して買い物や飲食をする回数は増えましたか。増えた場合は、月もしくは年に何回程度増えたかもお答えください。

- 増えた **41.9%** (48.4%)
⇒増えた回数の年平均: 買い物 27.6 回、飲食 21.2 回 (買い物 32.1 回、飲食 20.8 回)
 変わらない **48.6%** (42.4%)

質問14 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、中心市街地に行く回数は増えましたか? 増えた場合は、月に何回程度増えたかもお答えください。

- 増えた **49.6%** (51.0%)
⇒増えた回数の月平均: 2.7 回 (3.5 回)
 変わらない **36.4%** (35.4%)

質問 16 どのようなことがあれば、これまで以上に中心市街地や商店街に出かけようと思いますか。

※2つまで○をつけてください。

- | | | |
|----------------------------------|-------|---------|
| ○さまざまなイベントや催し物の充実 | 24.4% | (25.7%) |
| ○高齢者サロンなど、趣味やレクリエーションなどを楽しめる場の充実 | 20.4% | (18.7%) |
| ○高齢者バス無料乗車証を持参した方への特典 | 10.8% | (16.5%) |

質問 17 『高齢者おでかけサポートバス事業』は、高齢者の方の積極的な社会参加のほかに、二酸化炭素排出量削減や交通安全の確保を目的としています。環境への配慮を目的として、できるだけバスを利用するようになりましたか。

- | | | |
|---|-------|---------|
| ○環境に配慮して、今後、できるだけバスを利用しようと思っている | 25.5% | (24.8%) |
| ○これまで車などを利用していましたが、環境に配慮して、今はできるだけバスを利用するようになった | 18.1% | (22.1%) |

質問 19 最後にご意見やご感想がありましたら以下の欄にご記入ください。 [264 件の記述あり]

- | | |
|------------------------------|-------|
| ○感謝や事業継続要望など肯定的感想・意見 | 104 件 |
| ○バスの便数増、低床バスなど運行環境の改善要望 | 45 件 |
| ○タクシー利用に関する要望や制度変更に関する意見 | 14 件 |
| ○無料乗車証交付時やバス乗車時のワンコイン負担などの提案 | 7 件 |

アンケート配布の基準について

アンケートは、平成 27 年度の本事業の対象者である昭和 21 年 4 月 1 日以前生まれで、平成 27 年 6 月 30 日現在帯広市民である届出がある高齢者の男女構成比、対象者・未申請者の比率、地区人口比率に応じて以下のように配分しました。

地区名	総数 内訳	総人口比対応 対象者数	男性対 象者数 (M)	女性対 象者数 (F)
東地区 (1)	総数	100	41	59
	交 付 者 (A)	59	24	35
	未 申 請 者 (B)	41	17	24
鉄南地区 (2)	総数	143	58	85
	交 付 者 (A)	84	34	50
	未 申 請 者 (B)	59	24	35
西地区 (3)	総数	304	124	180
	交 付 者 (A)	179	73	106
	未 申 請 者 (B)	125	51	74
川北地区 (4)	総数	135	55	80
	交 付 者 (A)	79	32	47
	未 申 請 者 (B)	56	23	33
西帯広地区 (5)	総数	99	41	58
	交 付 者 (A)	58	24	34
	未 申 請 者 (B)	41	17	24
南地区 (6)	総数	170	70	100
	交 付 者 (A)	100	41	59
	未 申 請 者 (B)	70	29	41
川西住区 (7)	総数	26	11	15
	交 付 者 (A)	15	6	9
	未 申 請 者 (B)	11	5	6
大正住区 (8)	総数	23	10	13
	交 付 者 (A)	14	6	8
	未 申 請 者 (B)	9	4	5
合計	総数	1,000	410	590
	交 付 者	588	240	348
	未 申 請 者	412	170	242

0. アンケート数

・1,000人

1. 男女構成比

・男性 41.0% 女性 59.0%

2. 交付者比率

①交付対象者のうち交付申請済み・・・58.8%

②交付対象者のうち未申請の者・・・41.2%

※交付者：未申請者は平成27年7月1日までの実績に対応。

3. 地区ごとの人口比率

①東地区 10.0 %

②鉄南地区 14.3 %

③西地区 30.4 %

④川北地区 13.5 %

⑤西帯広地区 9.9 %

⑥南地区 17.0 %

⑦川西住区 2.6 %

⑧大正住区 2.3 %

質問1 あなたの性別は

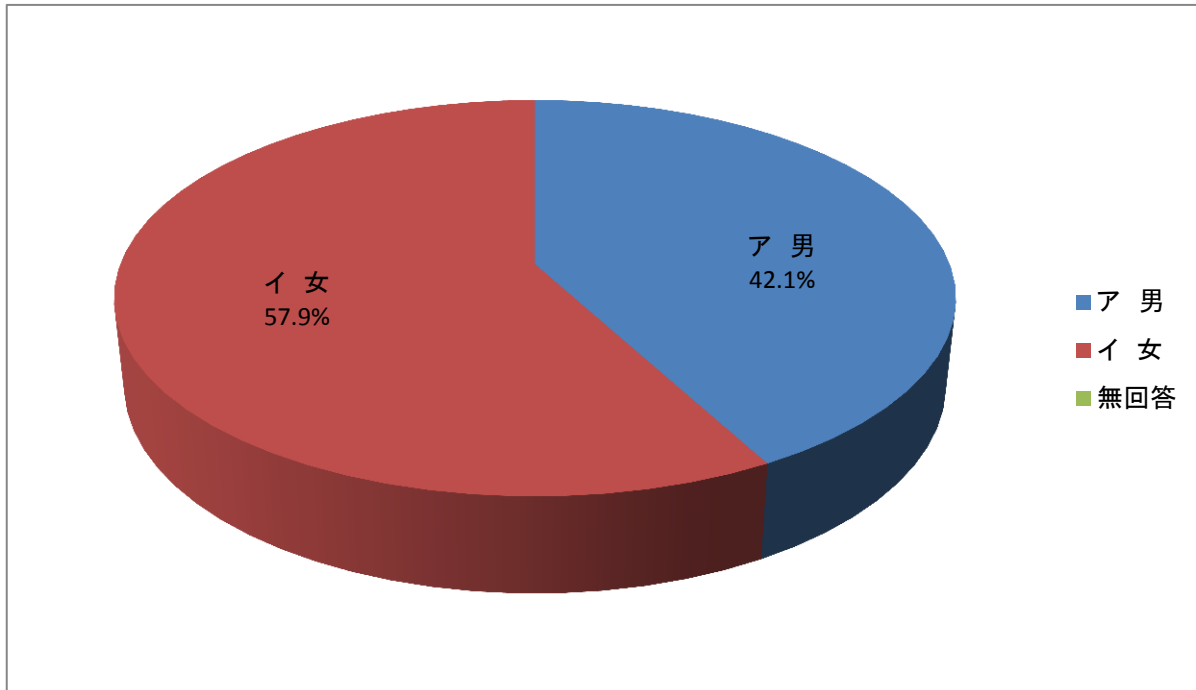
平成26年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
ア 男	219	42.1%
イ 女	301	57.9%
無回答	0	0.0%
合計	520	100.0%

平成25年アンケート実施分

回答人数	構成比
248	42.2%
340	57.8%
0	0.0%
588	100.0%

回答人数	構成比
238	42.2%
320	56.7%
6	1.1%
564	100.0%



質問2 あなたの年齢は

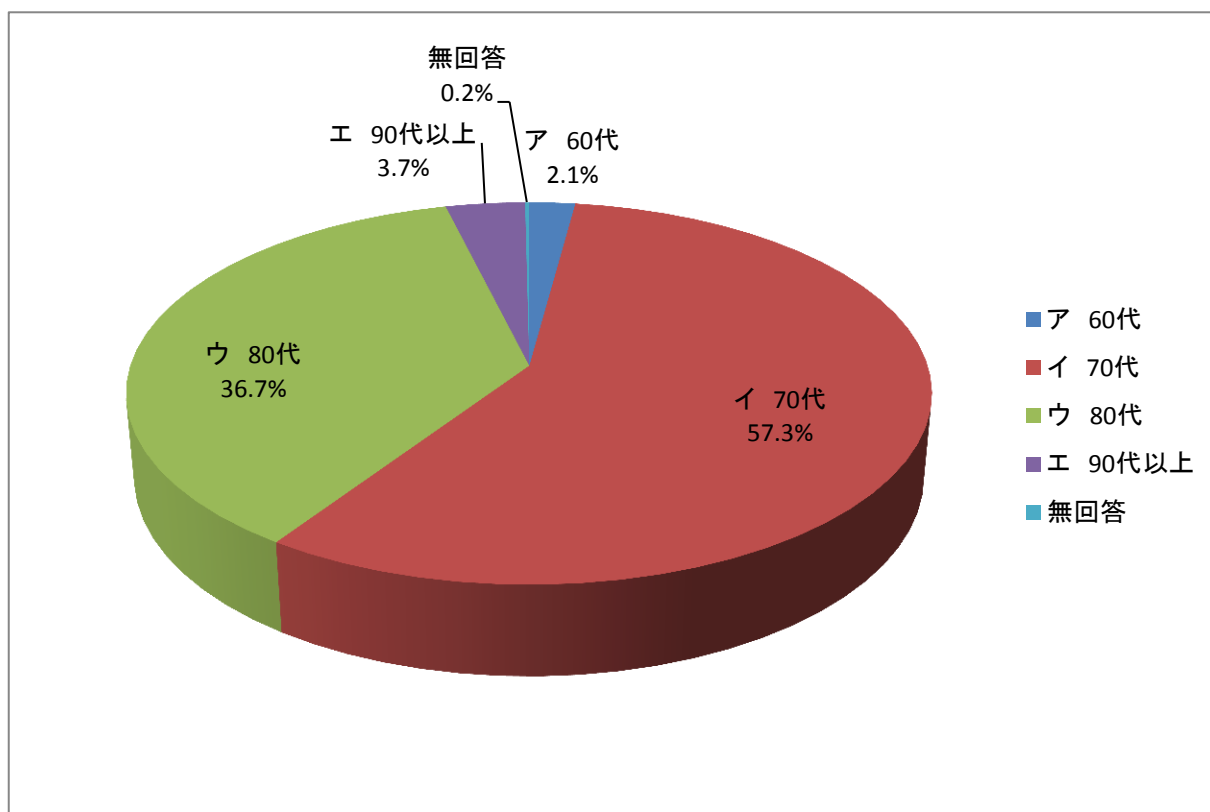
選択項目	回答人数	構成比
ア 60代	11	2.1%
イ 70代	298	57.3%
ウ 80代	191	36.7%
エ 90代以上	19	3.7%
無回答	1	0.2%
合計	520	100.0%

平成26年アンケート実施分

回答人数	構成比
26	4.4%
345	58.7%
174	29.6%
41	7.0%
2	0.3%
588	100.0%

平成25年アンケート実施分

回答人数	構成比
22	3.9%
331	58.7%
178	31.6%
27	4.8%
6	1.1%
564	100.0%



質問3 あなたは『高齢者バス無料乗車証』を持っていますか。

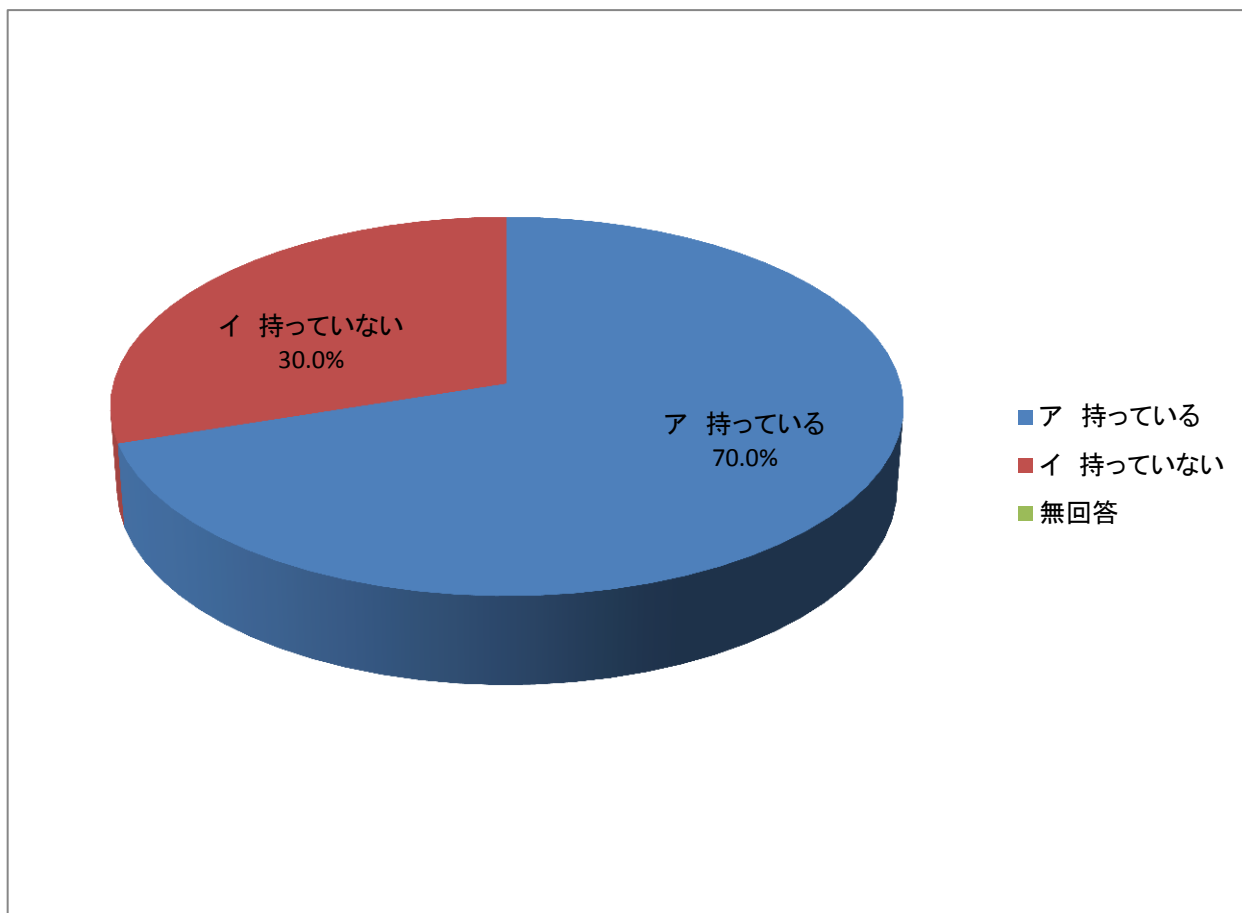
選択項目	回答人数	構成比
ア 持っている	364	70.0%
イ 持っていない	156	30.0%
無回答	0	0.0%
合計	520	100.0%

平成26年アンケート実施分

回答人数	構成比
388	66.0%
199	33.8%
1	0.2%
588	100.0%

平成25年アンケート実施分

回答人数	構成比
365	64.7%
192	34.0%
7	1.2%
564	100.0%



質問4 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、
バスの利用回数がこれまでより増えましたか。

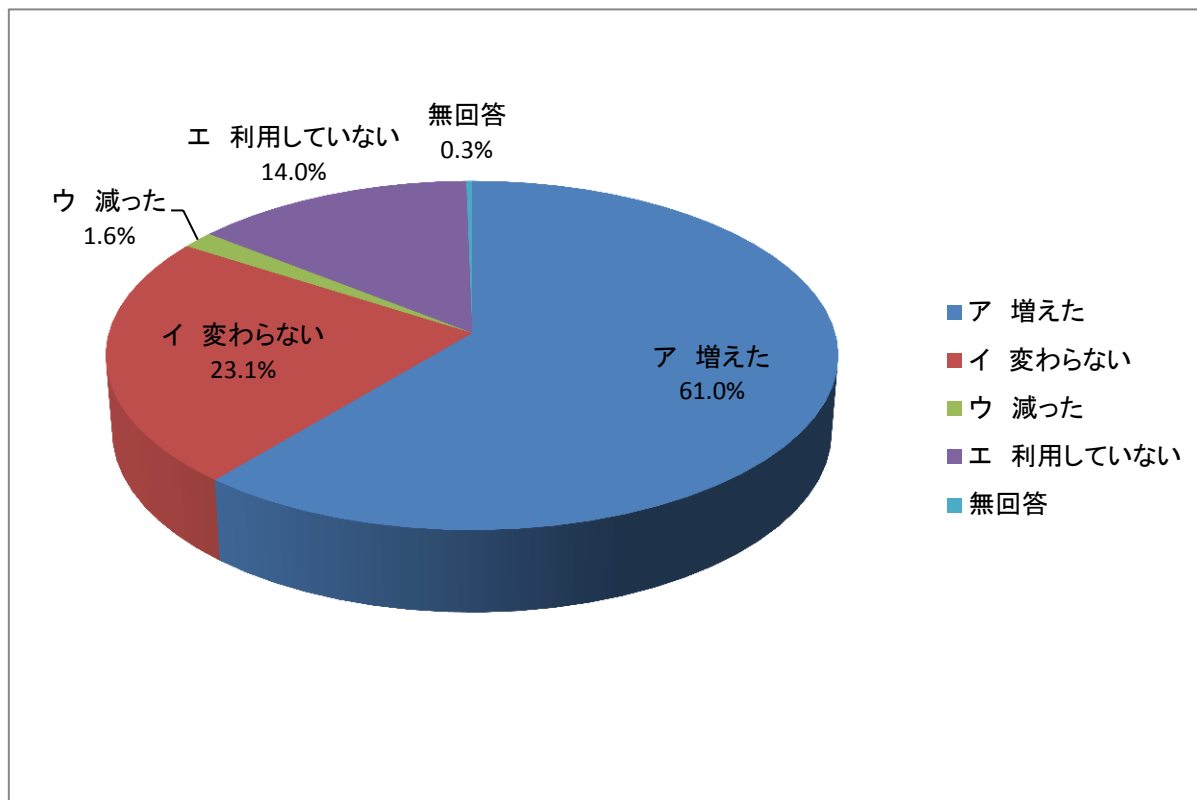
平成26年アンケート実施分

平成25年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
ア 増えた	222	61.0%
イ 変わらない	84	23.1%
ウ 減った	6	1.6%
エ 利用していない	51	14.0%
無回答	1	0.3%
合計	364	100.0%

回答人数	構成比
237	61.1%
91	23.5%
5	1.3%
52	13.4%
3	0.8%
388	100.0%

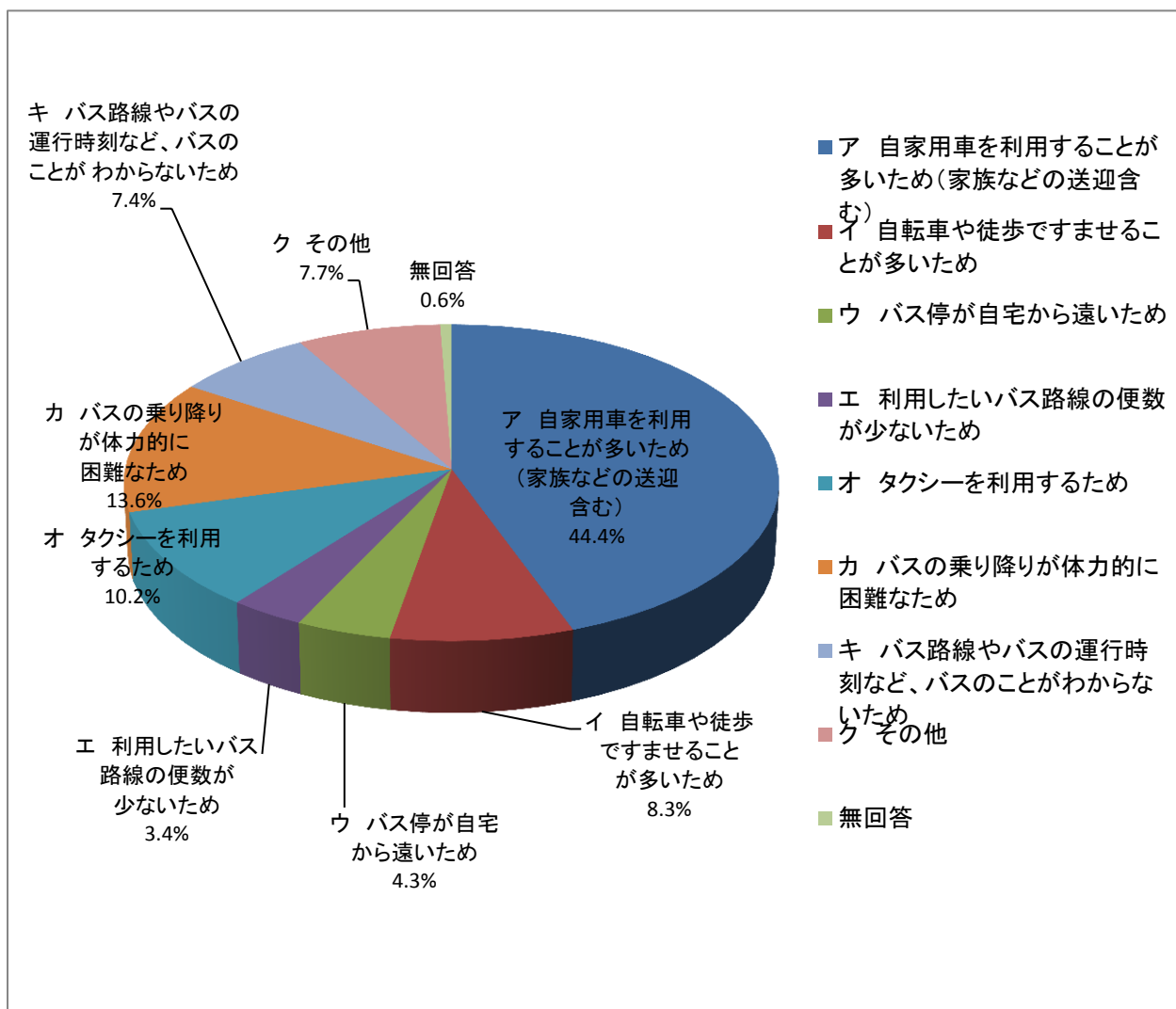
回答人数	構成比
242	66.3%
80	21.9%
5	1.4%
33	9.0%
5	1.4%
365	100.0%



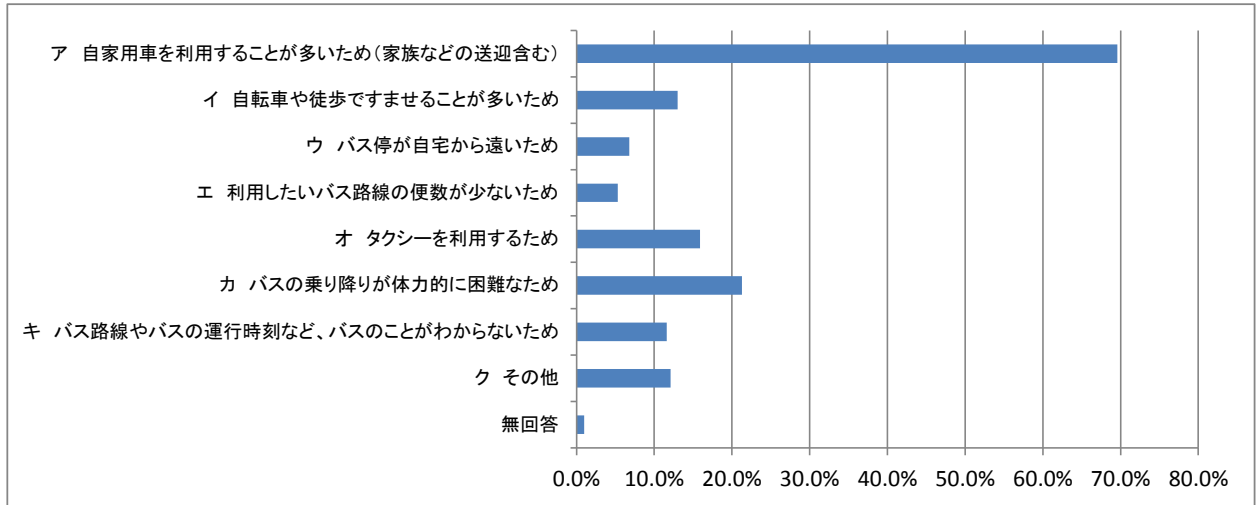
質問5 『高齢者バス無料乗車証』を持っていない、又は利用していない理由はなぜですか。※あてはまるもの全てに○をつけてください。(複数回答可)

選択項目	回答人数	構成比	回答対象者207人のうち回答割合
ア 自家用車を利用することが多いため(家族などの送迎含む)	144	44.4%	69.6%
イ 自転車や徒歩ですませることが多いため	27	8.3%	13.0%
ウ バス停が自宅から遠いため	14	4.3%	6.8%
エ 利用したいバス路線の便数が少ないため	11	3.4%	5.3%
オ タクシーを利用するため	33	10.2%	15.9%
カ バスの乗り降りが体力的に困難なため	44	13.6%	21.3%
キ バス路線やバスの運行時刻など、バスのことがわからないため	24	7.4%	11.6%
ク その他	25	7.7%	12.1%
無回答	2	0.6%	1.0%
合計	324	100.0%	-

回答人数の構成比



対象者に対する回答割合



ク その他 回答
病気のため一人で行動できない。家族付で自家用車で送迎
80歳頃までは利用していましたが、今は高齢のためバスを利用していません。
取り扱いや窓口や手続きがよく分からない。
運転免許証返納時にバス利用を考えたい。
家族から車利用を控えるように言われるまでは、必要と思わない。
介助なしでは乗れないため（歩行困難、車椅子、要介護3）
入院中のため
外出したくない。
できるだけ運動するため
冬期間を除いてバイクを使用している。5km以内は徒歩
施設入所しているため
目が悪く一人では行動できない。
大腿骨骨折、リハビリ中で歩行困難なため
病気のため出かけられない。
知人の自動車に乗せてもらっている。
ゴルフにでかけるので車利用
一人での外出は歩くのに困難、誰か付いて行かなければならないので
申請日に大雪で出かけなかった。
バス無料乗車証は何歳から貰えるか分からなかった。
今後使用させて戴きます。

質問6 質問4で、ア(増えた)に○をつけた方にお聞きします。

『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、どのように増えましたか。

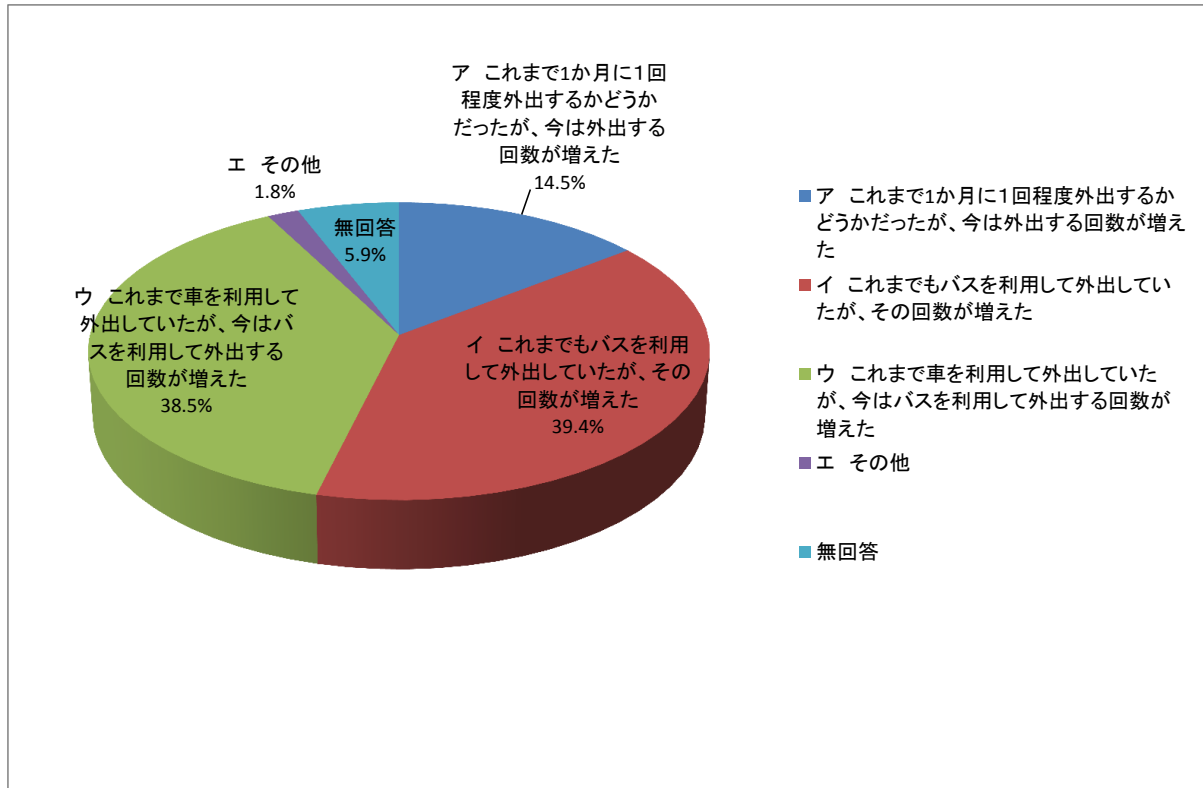
平成26年アンケート実施分

平成25年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
ア これまで1か月に1回程度外出するかどうかだったが、今は外出する回数が増えた	32	14.5%
イ これまでもバスを利用して外出していたが、その回数が増えた	87	39.4%
ウ これまで車を利用して外出していたが、今はバスを利用して外出する回数が増えた	85	38.5%
エ その他	4	1.8%
無回答	13	5.9%
合計	221	100.0%

回答人数	構成比
36	14.9%
104	43.2%
77	32.0%
7	2.9%
17	7.1%
241	100.0%

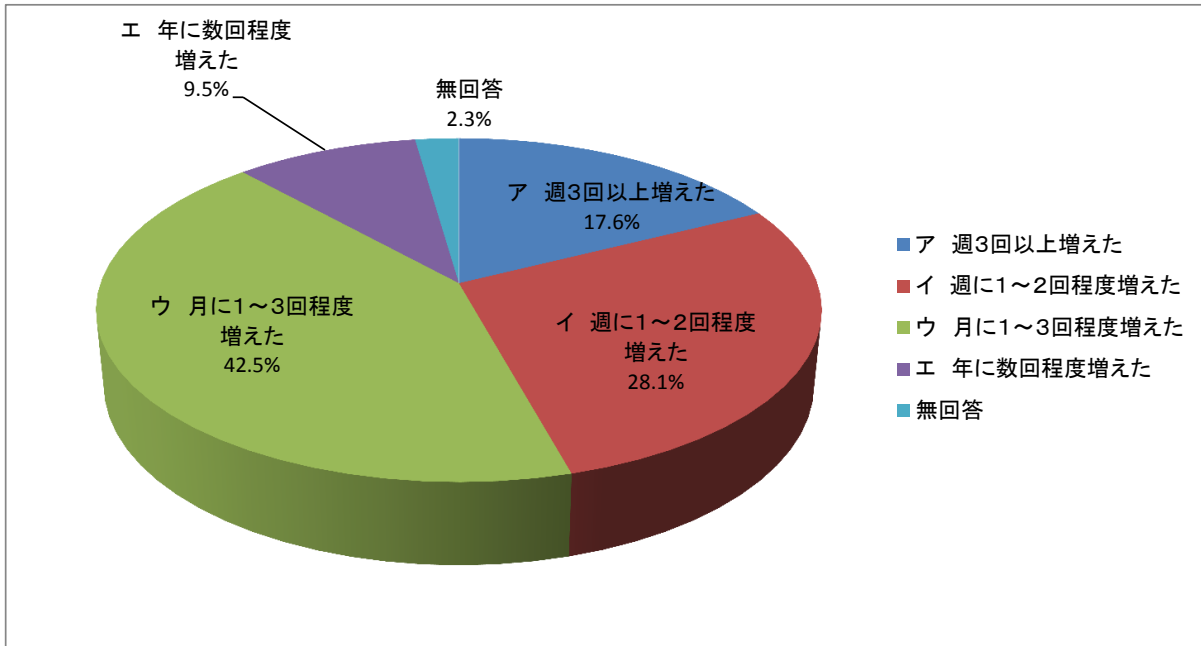
回答人数	構成比
35	14.5%
108	44.6%
81	33.5%
9	3.7%
9	3.7%
242	100.0%



エ その他 回答
夏はスクーター、冬のみバス利用 3~4回

質問7 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、どの程度増えましたか。

選択項目	平成26年アンケート実施分		平成25年アンケート実施分	
	回答人数	構成比	回答人数	構成比
ア 週3回以上増えた	39	17.6%	41	17.0%
イ 週に1～2回程度増えた	62	28.1%	86	35.7%
ウ 月に1～3回程度増えた	94	42.5%	84	34.9%
エ 年に数回程度増えた	21	9.5%	18	7.5%
無回答	5	2.3%	12	5.0%
合計	221	100.0%	241	100.0%



質問8 『高齢者バス無料乗車証』を使ってどの程度バスを利用していますか。

選択項目	回答人数	構成比
ア 1週間に2回以上	81	25.9%
イ 1週間に1回(月に4回)	74	23.6%
ウ 2週間に1回(月に2回)	66	21.1%
エ 1か月に1回	42	13.4%
オ 半年に1回以上(〃か月に1回程度)	33	10.5%
無回答	17	5.4%
合計	313	100.0%

平成26年アンケート実施分

回答人数	構成比
104	30.9%
73	21.7%
71	21.1%
44	13.1%
20	5.9%
25	7.4%
337	100.0%

平成25年アンケート実施分

回答人数	構成比
97	29.7%
92	28.1%
51	15.6%
38	11.6%
27	8.3%
22	6.7%
327	100.0%

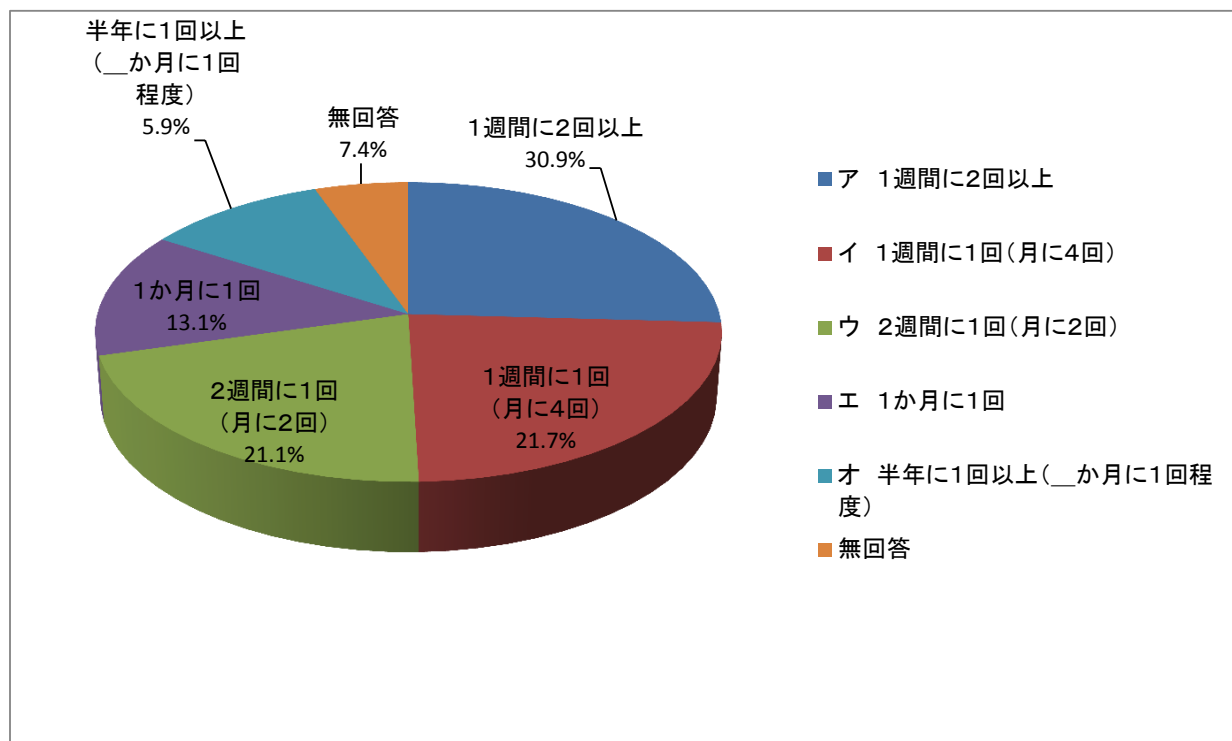
オ 半年に1回以上の内訳	回答人数
2か月	3
3か月	12
4か月	0
6か月	4
12か月	0
無記入	14
平均	3.5か月

平成26年アンケート実施分

回答人数
4
1
0
0
0
1
14
3.8か月

平成25年アンケート実施分

回答人数
5
6
2
2
0
12
3.2か月



質問9 バスを利用するときの目的は何ですか。
※あてはまるもの全てに○をつけてください。(複数回答可)

選択項目	回答人数	構成比	回答対象者313人のうち回答割合
ア 病院に通うため	199	26.2%	63.6%
イ 買い物をするため	151	19.9%	48.2%
ウ 奉仕活動または趣味・レクリエーション活動などをするため	53	7.0%	16.9%
エ 通勤(仕事)のため	4	0.5%	1.3%
オ 友人などとお互い外出し合って会うため	81	10.7%	25.9%
カ 子どもや兄弟友人宅へ訪問するため	15	2.0%	4.8%
キ 文化ホールや図書館、とちまちプラザ、市民活動交流センターなどを利用したり、そこで実施するイベント等を見学するため	121	15.9%	38.7%
ク 中心街で買い物や食事を楽しむため	115	15.2%	36.7%
ケ その他	9	1.2%	2.9%
無回答	11	1.4%	3.5%
合計	759	100.0%	-

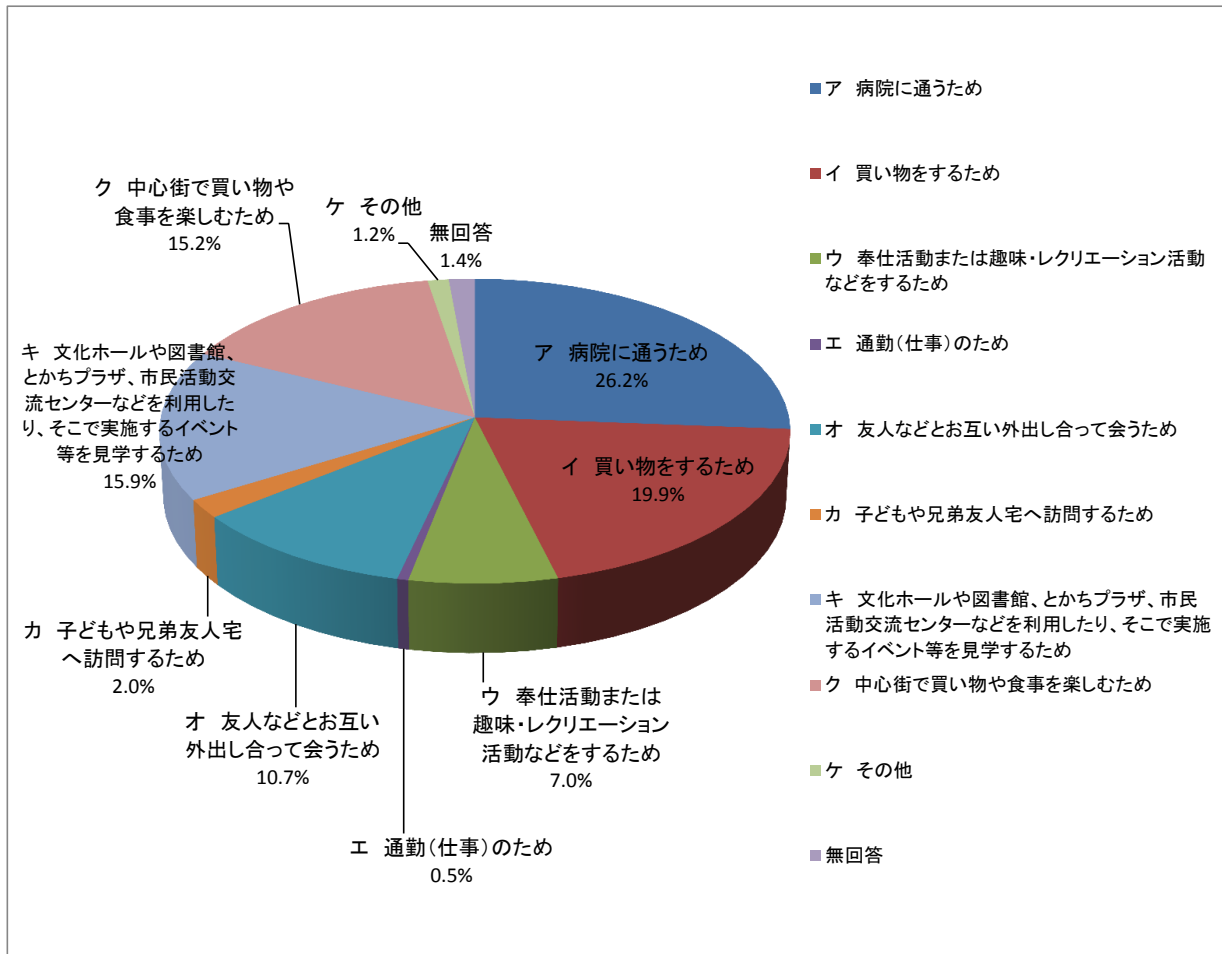
平成26年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比	回答対象者337人のうち回答割合
ア 病院に通うため	215	24.9%	63.8%
イ 買い物をするため	186	21.5%	55.2%
ウ 奉仕活動または趣味・レクリエーション活動などをするため	53	6.1%	15.7%
エ 通勤(仕事)のため	5	0.6%	1.5%
オ 友人などとお互い外出し合って会うため	95	11.0%	28.2%
カ 子どもや兄弟友人宅へ訪問するため	24	2.8%	7.1%
キ 文化ホールや図書館、とちまちプラザ、市民活動交流センターなどを利用したり、そこで実施するイベント等を見学するため	129	14.9%	38.3%
ク 中心街で買い物や食事を楽しむため	133	15.4%	39.5%
ケ その他	14	1.6%	4.2%
無回答	11	1.3%	3.3%
合計	865	100.0%	-

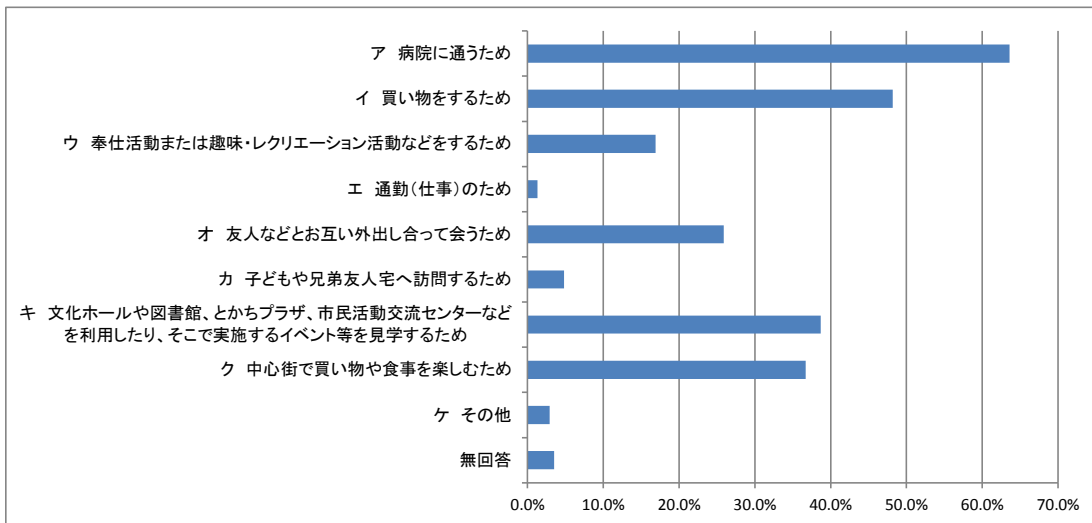
平成25年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比	回答対象者327人のうち回答割合
ア 病院に通うため	212	26.0%	64.8%
イ 買い物をするため	164	20.1%	50.2%
ウ 奉仕活動または趣味・レクリエーション活動などをするため	53	6.5%	16.2%
エ 通勤(仕事)のため	1	0.1%	0.1%
オ 友人などとお互い外出し合って会うため	95	11.7%	29.1%
カ 子どもや兄弟友人宅へ訪問するため	34	4.2%	10.4%
キ 文化ホールや図書館、とちまちプラザなどを利用したり、そこで実施するイベント等を見学するため	111	13.6%	33.9%
ク 中心街で買い物を楽しむため	111	13.6%	33.9%
ケ その他	19	2.3%	5.8%
無回答	15	1.8%	4.6%
合計	815	100.0%	-

回答人数の構成比



対象者に対する回答割合



ケ その他 回答	
銀行等の用事のため	
自分の車が使えない時	
飲食の外出の時	
市役所へ行くため	
美容院に行くため	

質問10 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、
外出して買い物や飲食をする回数は増えましたか。
増えた場合は、月もしくは年に何回程度増えたかもお答えください。

平成26年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
ア 増えた	131	41.9%
イ 変わらない	152	48.6%
ウ 減った	3	1.0%
無回答	27	8.6%
合計	313	100.0%

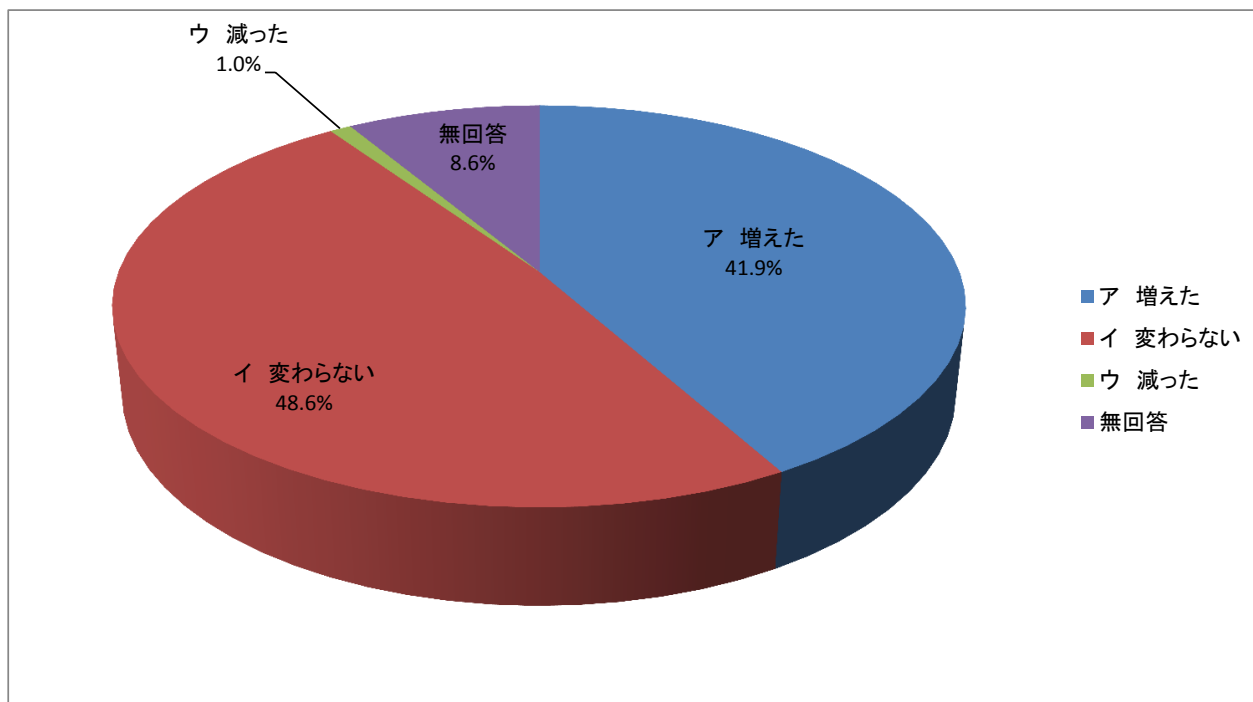
回答人数	構成比
163	48.4%
143	42.4%
6	1.8%
25	7.4%
337	100.0%

平成26年アンケート実施分

増えた数の平均(年)	
買い物	27.6
飲食	21.2

増えた数の平均(年)	
買い物	32.1
飲食	20.8

質問10の内容は、平成26年より追加(平成25年データなし)



質問11 外出しての買い物や飲食の1回あたり、どれくらいの金額を使われますか。
だいたいの平均の金額と、主な買い物や飲食の内容をお答えください。

買い物金額の平均	¥5,390
飲食金額の平均	¥2,206

平成26年アンケート実施分

買い物金額の平均	¥5,438
飲食金額の平均	¥2,153

平成25年アンケート実施分

バスを利用した先で、1か月に支出する金額(買い物、イベント参加、飲食など)

選択項目	人数	構成比
ア 0円~999円	26	8.0%
イ 1,000円~4,999円	147	45.0%
ウ 5,000円~9,999円	85	26.0%
エ 10,000円以上	43	13.1%
無回答	26	8.0%
合計	327	100.0%

回答一覧

買物増(年)	飲食増(年)	買物金額	飲食金額	買物内容	飲食内容
20		¥3,000	¥1,000	魚類、衣料品	天丼、そば
12				食料品	食事
24			¥1,500		食事会
36		¥5,000		惣菜	
60	24	¥5,000	¥1,500	食料品	昼食
36		¥13,000	¥3,000	洋服他	ランチ
36		¥2,500		食料品、本	
24		¥10,000	¥1,000	下着、防寒着	
24	36	¥4,000	¥9,000	本、駄菓子	酒類、食事
5		¥10,000	¥1,000	洋服、食料品	ランチ
10	10	¥5,000	¥6,000	衣類	会食
12	12		¥1,000	惣菜、衣類	食事、コーヒー
24	24	¥1,000	¥1,200	おやつ、洋菓子、カレールー	ホテルランチ、中華バイキング、和定食
24	24	¥5,000	¥5,000	本、衣料品	ラーメン、寿司
100	20	¥1,500	¥2,000	食料品	豚丼、ラーメン、カレーライス、寿司
48	24	¥10,000	¥5,000	小物	和食、中華
		¥20,000	¥1,500	衣類、眼鏡	食事
24	24	¥4,000	¥1,000	食料品、日用品	寿司、麺類
48		¥3,000		食料品	
12	24	¥3,000	¥1,500	弁当、食材	夕食
15	180	¥1,500		食料品・薬等	
12		¥10,000		衣服、下着等	
		¥2,000	¥5,000	果物	食事
36		¥2,000		食料品	
30		¥4,000		食料品	
48	36	¥4,000	¥800		
24		¥5,000		食料品	
2		¥5,000		食料品	
36		¥3,200		生活用品	
36	24	¥5,000	¥1,000	仏花、近くのお店に無い物	
24		¥1,000		果物、野菜	
24	12	¥5,000	¥1,000	食料品	中華丼・酒
12	12				
36		¥10,000	¥800	衣服	ランチ
10		¥10,000	¥1,500	衣服	回転寿司
24	24	¥3,000		食料品、衣服	ラーメン他
36	36	¥3,000	¥1,500	生活用品	ラーメン、喫茶店
48	24	¥3,000	¥1,200	食料品、洋服	ランチ
24	12	¥2,000	¥1,000	食料品他	なんでも食べます。
	12		¥1,000	和食	
60	12	¥3,000	¥1,500	おかず	
		¥5,000		服、魚、野菜	
36	36	¥5,000	¥2,000	さしみ	緑茶
	24		¥1,000		高齢者学級に入っているので、お友達と楽しみながら食しています。
24			¥1,000	衣料品	そば、うどん、ラーメン
24	12	¥2,000	¥1,000	果物、調味料、野菜、おやつ	友達とカラオケボックスに入り、ジュース一杯(250円)でお話をする。
72		¥3,000			
20	3		¥500	絵の具等、靴、園芸用品	うどん、カレーライス
10		¥3,000		本、CD	
36		¥2,000		食料品	
3					
24		¥3,000		食料品	
24		¥5,500	¥3,000	食料品	
5	5	¥15,000	¥2,000	衣料品	定食、バイキング
24	24	¥5,000	¥1,000	食料品、衣料品	ランチ
84		¥10,000		食料品	
48	48	¥20,000	¥4,000	お祝品、プレゼント	麺類、ご飯もの
		¥5,000	¥2,000	洋服	定食
36	12	¥5,000	¥1,600	食料品	昼食
3	3	¥5,000	¥3,000	衣類(スポーツ系)	寿司、ラーメン
24	12	¥10,000	¥3,000	洋服	昼食、軽食
12	12	¥2,000	¥1,000	日用品	
30	3	¥15,000	¥2,000	食料品、衣料品、建具、電器	昼食
24	24	¥5,000	¥2,000	食料品	昼食
5	5	¥2,000	¥3,000	下着類	ラーメン、丼物
48		¥2,500		惣菜	
5		¥10,000	¥1,000	衣類、贈答品	ランチ
12	12	¥5,000	¥1,000	食料品、日用品	ハンバーグ、メロンジュース
36		¥4,000		食料品	お茶類
24		¥5,000		食料品	
4	4	¥2,000	¥1,000	服	バイキング
100	30	¥1,500	¥1,000	食料品	ランチ
60	24	¥5,000	¥2,000	食料品	寿司、ラーメン
30		¥5,000	¥1,200	食料品	昼食
12	12	¥3,000	¥2,000	衣料品、食料品	食事
36		¥3,000		食料品	
12		¥3,000	¥1,000	食料品、ケーキ	昼食(丼もの、めん類)
3	2	¥5,000	¥2,000	洋服	軽食、コーヒー
36		¥4,000		食料品、生活用品	
18		¥4,500	¥1,000	食料品	昼食
24	12	¥10,000	¥1,500	化粧品、衣料品	ランチ
24	24	¥4,000	¥1,500	衣類	軽食、喫茶
10	10	¥2,500	¥1,500	食料品	ランチ
3					
36	36	¥5,000	¥600	衣類、日用品	そば、寿司、ラーメン、豚丼
48		¥5,000	¥2,000		
60		¥5,000		食料品	
24		¥500		食料品	

回答一覧(続き)

買物増(年)	飲食増(年)	買物金額	飲食金額	買物内容	飲食内容
12	36	¥2,000	¥1,500	食料品	昼食、夕食
2		¥3,000	¥5,000	衣類(下着)	食事、コーヒー
2		¥5,500	¥2,000	食料品	
3	3	¥3,000	¥1,500	衣類	飲料
2		¥3,000		衣類、食料品	
	7		¥7,000		飲酒会
12	12	¥2,500	¥1,000	日用品	軽食、そば
24	30	¥2,500	¥4,500	食料品、日用品	昼食、夕食
36		¥2,000	¥500	果物	定食、丼物
48		¥4,000		食品、惣菜、おやつ	
	6		¥3,000		飲食
24	24	¥10,000	¥3,000	食料品	昼食、夕食
2		¥400		下着	
120	24	¥6,500	¥1,000	食料品、衣服	ランチ
	3	¥15,000	¥2,000	衣類	ランチ
			¥1,000		ランチ
96	36	¥30,000	¥5,000	生活用品、衣類、歳暮、中元	喫茶(コーヒー)、そば
5	1	¥15,000	¥1,000	洋服、日用品、イベント商品、雑貨	食事、コーヒー
36	24	¥4,000	¥1,000	食料品、日用品	回転寿司、ラーメン、中華物
	1	¥3,000	¥1,500	生鮮食料品、惣菜	食事、コーヒー
12		¥1,000		食料品	
12	12	¥5,000	¥2,000	食品、衣類	ランチ
	24		¥2,000		ランチバイキング
	12	¥2,000	¥1,500	食料品	ランチ
24	12				
24					朝食、昼食
24	24				
	3		¥1,000		我家で食べないもの
	12		¥10,000		居酒屋
12		¥10,000	¥10,000	衣料品	昼食
60	60	¥3,000	¥1,000	食料品、衣料品	ランチ
24		¥3,000	¥1,000	日用品	食事
12		¥3,000	¥1,000	衣料品	
12					
2		¥5,000		食品、衣類	
12	12	¥5,500	¥800	衣類(下着)	そば
	24	¥10,000	¥5,000	洋服	ビール、お酒
24	24	¥2,000	¥1,000	本	ランチ
24	12	¥10,000	¥2,000	洋服	昼食とデザート
12			¥1,000		
72	72	¥3,000	¥1,300	食料品	定食、ラーメン、コーヒー
	24		¥10,000		お酒と食事
12	24	¥5,000	¥1,200	衣類	ランチ

質問12 主に買い物をする商店街・商店はどこですか。
 ※主に出かけるところ2ヶ所まで○をつけてください。

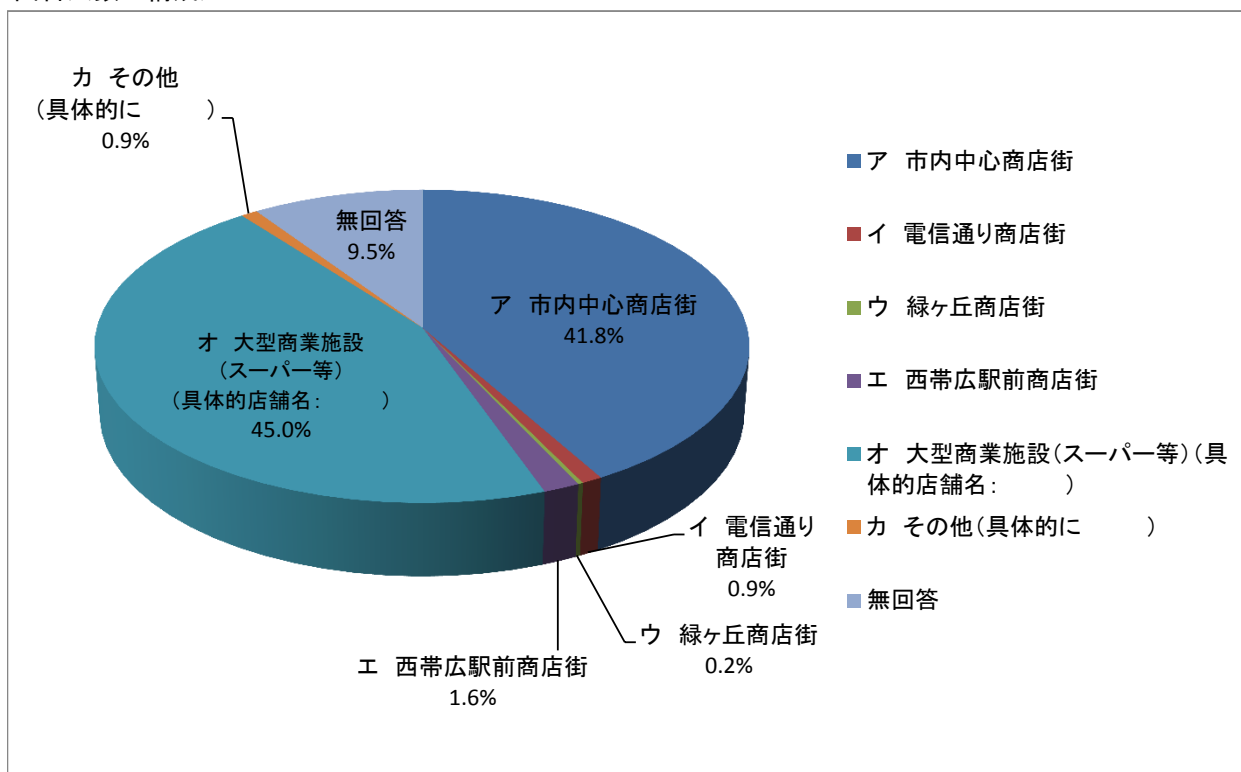
選択項目	回答人数	構成比	回答対象者313人のうち回答割合
ア 市内中心商店街	181	41.8%	57.8%
イ 電信通り商店街	4	0.9%	1.3%
ウ 緑ヶ丘商店街	1	0.2%	0.3%
エ 西帯広駅前商店街	7	1.6%	2.2%
オ 大型商業施設(スーパー等)(具体的店舗名:)	195	45.0%	62.3%
カ その他(具体的に)	4	0.9%	1.3%
無回答	41	9.5%	13.1%
合計	433	100.0%	-

平成26年アンケート実施分

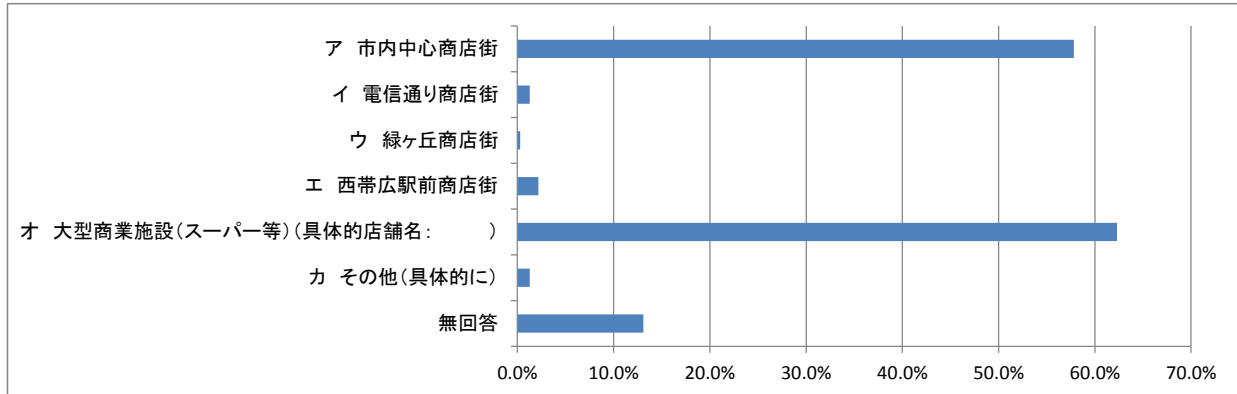
選択項目	回答人数	構成比	回答対象者337人のうち回答割合
ア 市内中心商店街	195	42.1%	57.9%
イ 電信通り商店街	3	0.6%	0.9%
ウ 緑ヶ丘商店街	3	0.6%	0.9%
エ 西帯広駅前商店街	10	2.2%	3.0%
オ 大型商業施設(スーパー等)(具体的店舗名:)	192	41.5%	57.0%
カ その他(具体的に)	19	4.1%	5.6%
無回答	41	8.9%	12.2%
合計	463	100.0%	-

質問12の内容は、平成26年より追加(平成25年データなし)

回答人数の構成比



対象者に対する回答割合



平成26年アンケート実施分



オ 大型商業施設(スーパー等) 回答	人数	人数
藤丸	51	46
ヨーカ堂	42	39
長崎屋	42	38
イオン	33	34
ダイイチ	29	22
フクハラ	17	18
いちまる	14	15
ホームマック	4	6
コープ(生協)	7	5
ドン・キホーテ(メガドン・キホーテ)	9	5
ツルハ	2	4
百均(ダイソーほか)	1	2
Aコープ	0	1
コンビニ(セブンイレブンほか)	1	2
有沢	0	1
駅(エスタ)	4	2
グッドー	1	0
ジョイフルエーカー	0	1
テキサス	2	1
いっきゅう	2	0
六花亭	0	1
電気店(百満ボルトほか)	2	1
喜久屋書店	0	1

カ その他 回答
通院の帰りにスーパー、デパート
駅商店等
東方面、知人カラオケ会
自宅周辺
ヨーカ堂
ホームマック

質問12の内容は、平成26年より追加(平成25年データなし)

質問13 『高齢者バス無料乗車証』を使って中心市街地(※下の図参照)に行ったことがありますか
 行ったことがある場合は、過去1年で何回行ったかもお答えください。

選択項目	回答人数	構成比
ア ある(過去1年で__回)	234	75.2%
イ ない	32	10.3%
無回答	45	14.5%
合計	311	100.0%

平成26年アンケート実施分

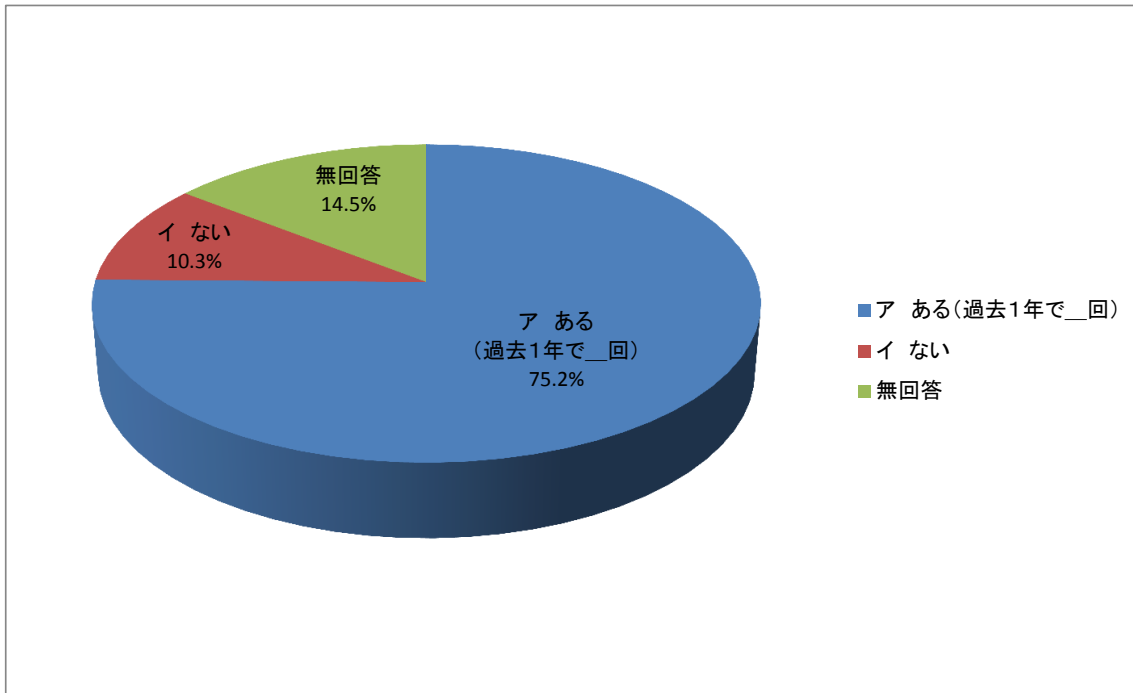
回答人数	構成比
255	76.6%
19	5.7%
59	17.7%
333	100.0%

あると答えた人234人の平均	25.4回
311人全員の平均	22.3回

平成26年アンケート実施分

あると答えた人255人の平均	18.6回
333人全員の平均	16.6回

質問13の内容は、平成26年より追加(平成25年データなし)



中心市街地は、左図の白線で囲まれた区域で、

- ・東の境界: 大通東仲通り
- ・西の境界: 西5条西仲通りと一級河川
十勝川水系ウツベツ川
- ・南の境界: 南16丁目線とJR根室本線
- ・北の境界: 南4丁目線

となります。

質問14 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、中心市街地に行く回数は増えましたか？増えた場合は、月に何回程度増えたかもお答えください。

平成26年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比
ア 増えた(月__回増えた)	135	49.6%
イ 変わらない	99	36.4%
ウ 減った	1	0.4%
無回答	37	13.6%
合計	272	100.0%

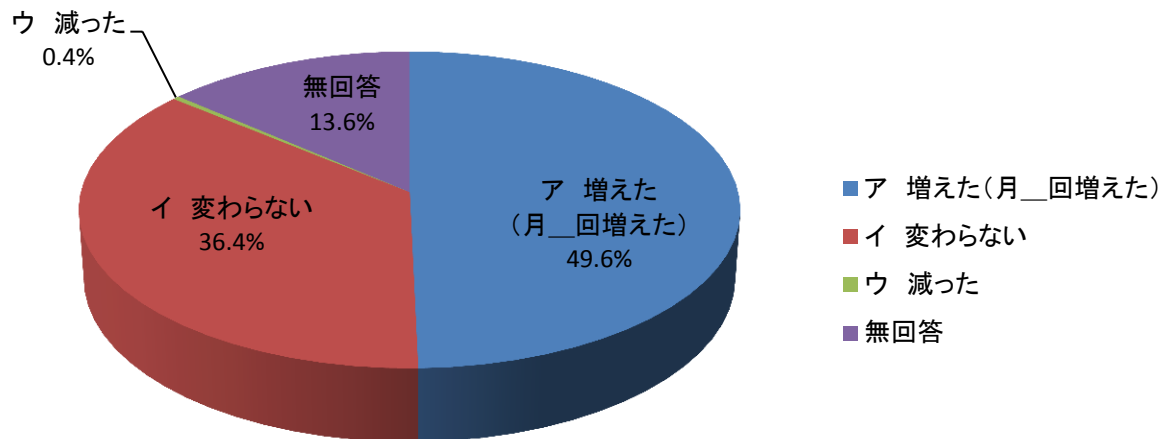
回答人数	構成比
160	51.0%
111	35.4%
2	0.6%
41	13.1%
314	100.0%

増えた回数の平均
2.7回

平成26年アンケート実施分

増えた回数の平均
3.5回

質問14の内容は、平成26年より追加(平成25年データなし)



質問15 中心市街地に行く場合、主にどこを訪れますか。
※主なものに5つまで○をつけてください。

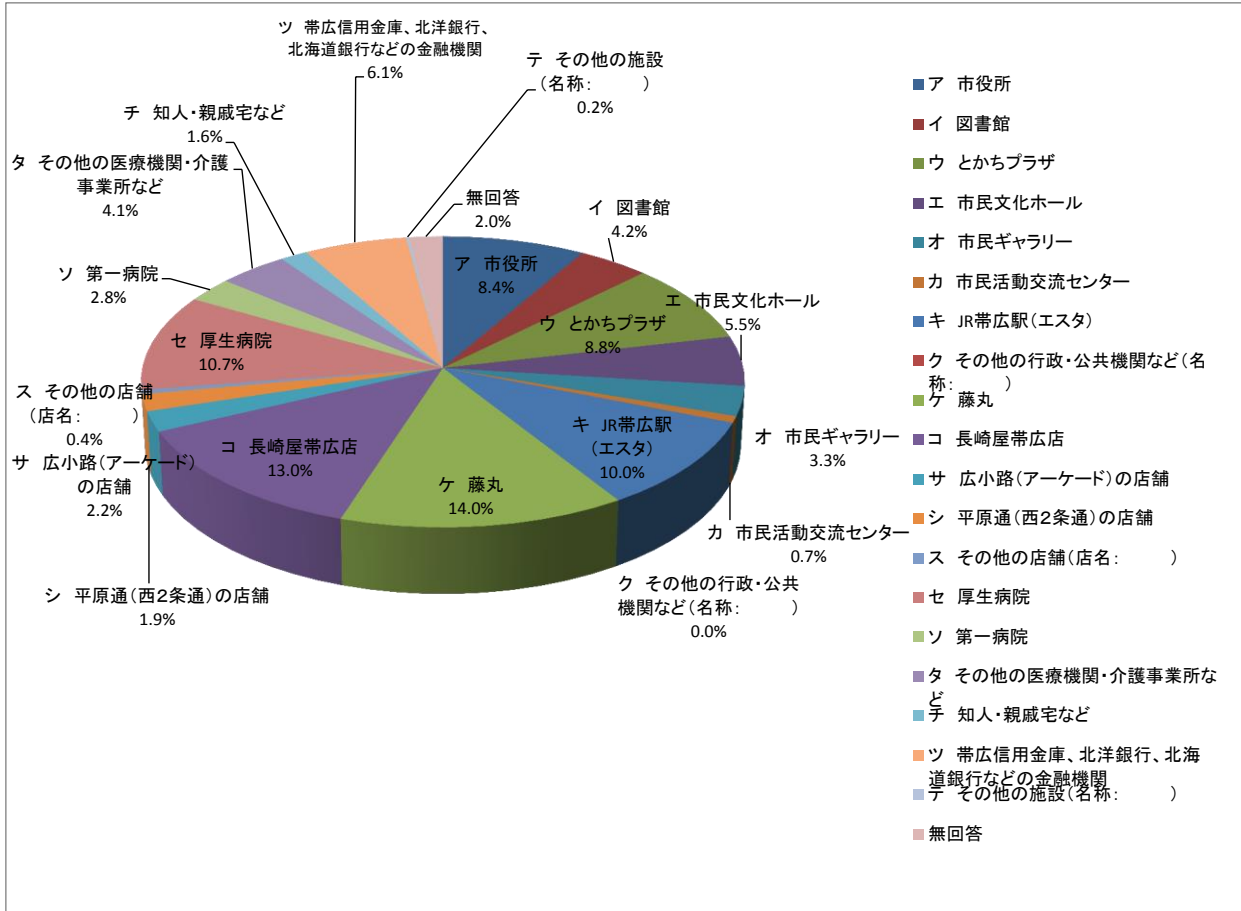
選択項目	回答人数	構成比	回答対象者272人のうち回答割合
ア 市役所	94	8.4%	34.6%
イ 図書館	47	4.2%	17.3%
ウ とかちプラザ	99	8.8%	36.4%
エ 市民文化ホール	62	5.5%	22.8%
オ 市民ギャラリー	37	3.3%	13.6%
カ 市民活動交流センター	8	0.7%	2.9%
キ JR帯広駅(エスタ)	112	10.0%	41.2%
ク その他の行政・公共機関など(名称:)	0	0.0%	0.0%
ケ 藤丸	157	14.0%	57.7%
コ 長崎屋帯広店	146	13.0%	53.7%
サ 広小路(アーケード)の店舗	25	2.2%	9.2%
シ 平原通(西2条通)の店舗	21	1.9%	7.7%
ス その他の店舗(店名:)	5	0.4%	1.8%
セ 厚生病院	120	10.7%	44.1%
ソ 第一病院	31	2.8%	11.4%
タ その他の医療機関・介護事業所など	46	4.1%	16.9%
チ 知人・親戚宅など	18	1.6%	6.6%
ツ 帯広信用金庫、北洋銀行、北海道銀行などの金融機関	68	6.1%	25.0%
テ その他の施設(名称:)	2	0.2%	0.7%
無回答	22	2.0%	8.1%
合計	1,120	100.0%	-

平成26年アンケート実施分

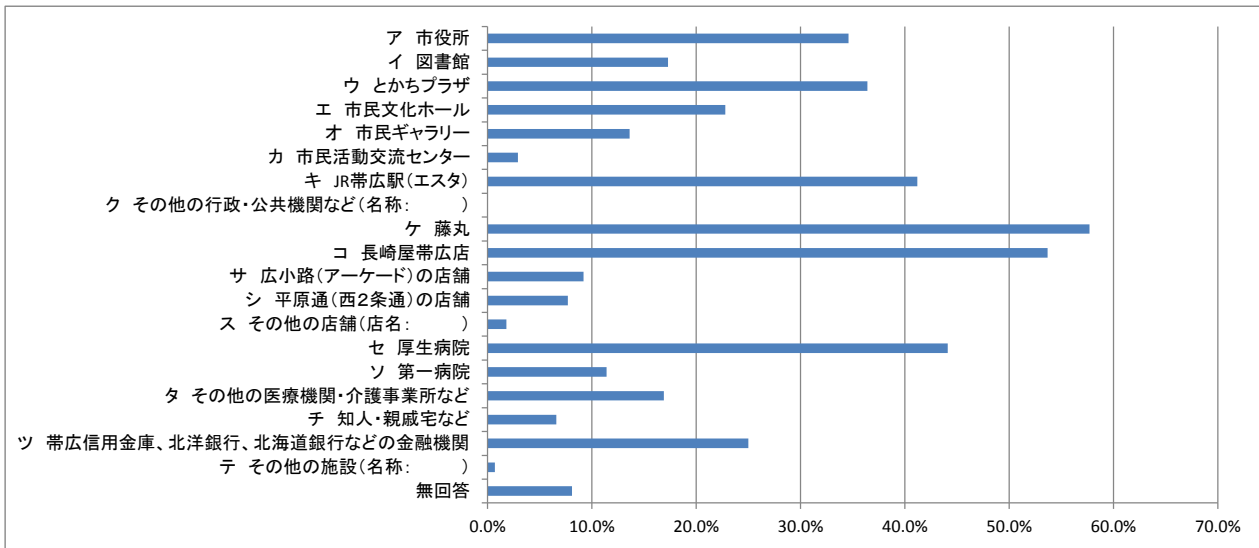
選択項目	回答人数	構成比	回答対象者314人のうち回答割合
ア 市役所	130	10.7%	41.4%
イ 図書館	54	4.4%	17.2%
ウ とかちプラザ	103	8.4%	32.8%
エ 市民文化ホール	85	7.0%	27.1%
オ 市民ギャラリー	31	2.5%	10.0%
カ 市民活動交流センター	9	0.7%	2.9%
キ JR帯広駅(エスタ)	137	11.2%	43.6%
ク その他の行政・公共機関など(名称:)	5	0.4%	1.6%
ケ 藤丸	193	15.8%	61.5%
コ 長崎屋帯広店	163	13.4%	51.9%
サ 広小路(アーケード)の店舗	13	1.1%	4.1%
シ 平原通(西2条通)の店舗	14	1.1%	4.5%
ス その他の店舗(店名:)	9	0.7%	2.9%
セ 厚生病院	106	8.7%	33.8%
ソ 第一病院	23	1.9%	7.3%
タ その他の医療機関・介護事業所など	32	2.6%	10.2%
チ 知人・親戚宅など	15	1.2%	4.8%
ツ 帯広信用金庫、北洋銀行、北海道銀行などの金融機関	71	5.8%	22.6%
テ その他の施設(名称:)	5	0.4%	1.6%
無回答	22	1.8%	7.0%
合計	1,220	100.0%	-

質問15の内容は、平成26年より追加(平成25年データなし)

回答人数の構成比



対象者に対する回答割合



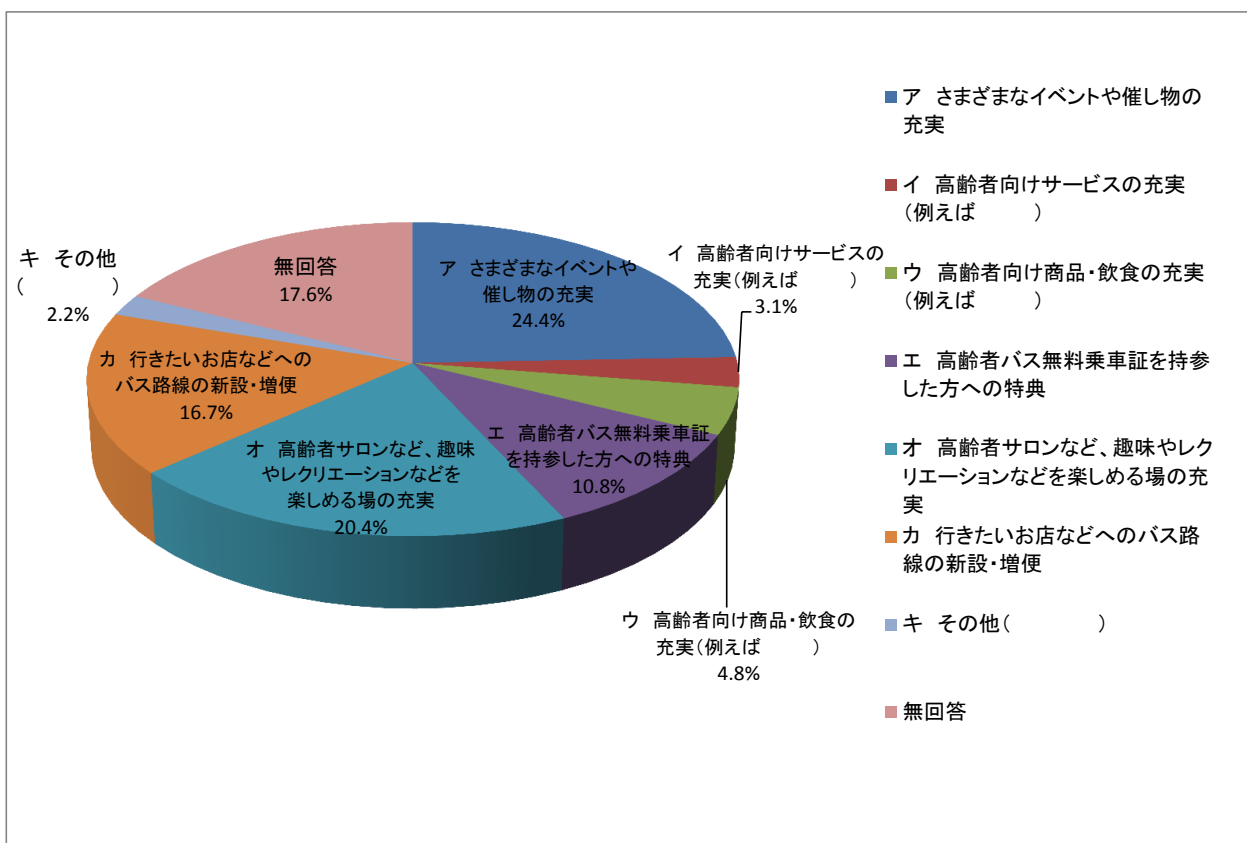
ク その他の行政・公共機関など 回答	ス その他の店舗 回答	テ その他の施設 回答
税務署	有沢	郵便局
福祉センター	受川	居酒屋
	ばんちょう	
	インデアンカレー	
	かじのビル	

質問16 どのようなことがあれば、これまで以上に中心市街地や商店街に出かけようと思いますか。※2つまで○をつけてください。

平成26年アンケート実施分

選択項目	回答人数	構成比	回答人数	構成比
ア さまざまなイベントや催し物の充実	111	24.4%	128	25.7%
イ 高齢者向けサービスの充実(例えば)	14	3.1%	19	3.8%
ウ 高齢者向け商品・飲食の充実(例えば)	22	4.8%	24	4.8%
エ 高齢者バス無料乗車証を持参した方への特典	49	10.8%	82	16.5%
オ 高齢者サロンなど、趣味やレクリエーションなどを楽しめる場の充実	93	20.4%	93	18.7%
カ 行きたいお店などへのバス路線の新設・増便	76	16.7%	61	12.2%
キ その他()	10	2.2%	11	2.2%
無回答	80	17.6%	80	16.1%
合計	455	100.0%	498	100.0%

質問16の内容は、平成26年より追加(平成25年データなし)



イ 高齢者向けサービスの充実 回答	ウ 高齢者向け商品・飲食の充実 回答	キ その他 回答
商店街通りにベンチ等休む所が欲しい。	少量でも良いから安価に!	21時以降のバスの運行(最終バスが早い時刻のため)
買い物の無料配達サービス	お子様ランチの様に量を少なくして安くする飲食店	土日祝日バスの回数の増便
介護用品の多い所(高齢者割引あり)	高齢者が一人でも入りやすい雰囲気のお店	南⇄北の路線が少ない。
飲食や商品の高齢者割引	高齢者の交流の場(踊り歌い飲食してバスで帰宅)	高齢者割引のあるショップの充実
バスを降りた所に2~3人掛けの腰掛けがあるとよい。	シニア料金の設定(安価で提供)	バス案内が悪すぎる。分かりやすい図がほしい。
健康に関する体操など	商品、飲食代の割引	現状で十分
屋の社交場(チケット制のドリンク)	中心市街地にファミリーで利用できる店が少ない	
安い料金でカラオケが楽しめる。	三世代が揃ってランチなどの年齢層にも対応できる店	
品物が安く買える市場	高齢者が気軽に入れるお店(食事できる所も含めて)	
街中休むところ(ベンチなど)が少ない。		
バス停の寒冷地対策、腰掛け		

質問17 『高齢者おでかけサポートバス事業』は、高齢者の方の積極的な社会参加のほかに、二酸化炭素排出量削減や交通安全の確保を目的としています。環境への配慮を目的として、できるだけバスを利用するようになりましたか。

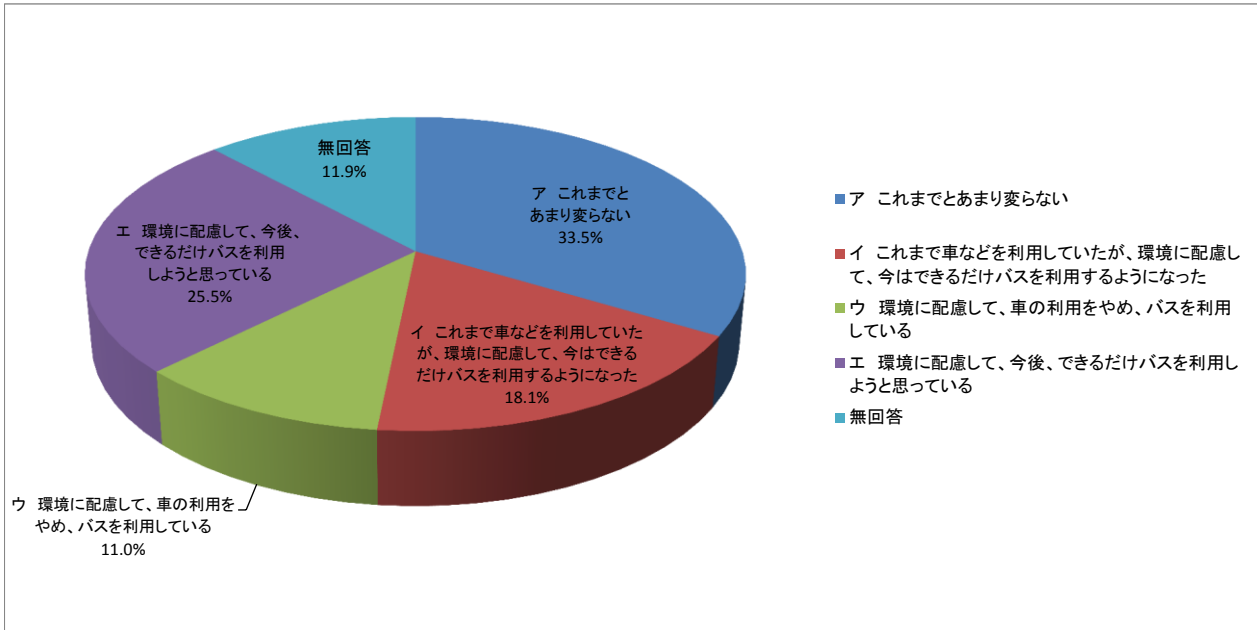
選択項目	回答人数	構成比
ア これまでとあまり変わらない	104	33.5%
イ これまで車などを利用していたが、環境に配慮して、今はできるだけバスを利用するようになった	56	18.1%
ウ 環境に配慮して、車の利用をやめ、バスを利用している	34	11.0%
エ 環境に配慮して、今後、できるだけバスを利用しようと思っている	79	25.5%
無回答	37	11.9%
合計	310	100.0%

平成26年アンケート実施分

回答人数	構成比
94	28.1%
74	22.1%
25	7.5%
83	24.8%
59	17.6%
335	100.0%

平成25年アンケート実施分

回答人数	構成比
82	25.1%
92	28.5%
26	8.0%
99	30.3%
28	8.6%
327	100.0%



質問18 質問17で、イ(これまで車などを利用していたが、環境に配慮して、今はできるだけバスを利用するようになった)に○をつけた方にお聞きます。
 車の利用回数は、どの程度減りましたか。
 ※もし、Aを選択される場合は〔 〕内に回数をご記入ください。

選択項目	回答人数	構成比
A これまで1か月に〔 〕回程度車を利用していたが、今は1か月に〔 〕回程度である	42	75.0%
B 『高齢者バス無料乗車証』の発行により、運転免許証を返納した	9	16.1%
無回答	5	8.9%
合計	56	100.0%

平成26年アンケート実施分

回答人数	構成比
54	73.0%
5	6.8%
15	20.3%
74	100.0%

平成25年アンケート実施分

回答人数	構成比
77	83.7%
3	3.3%
12	13.0%
92	100.0%

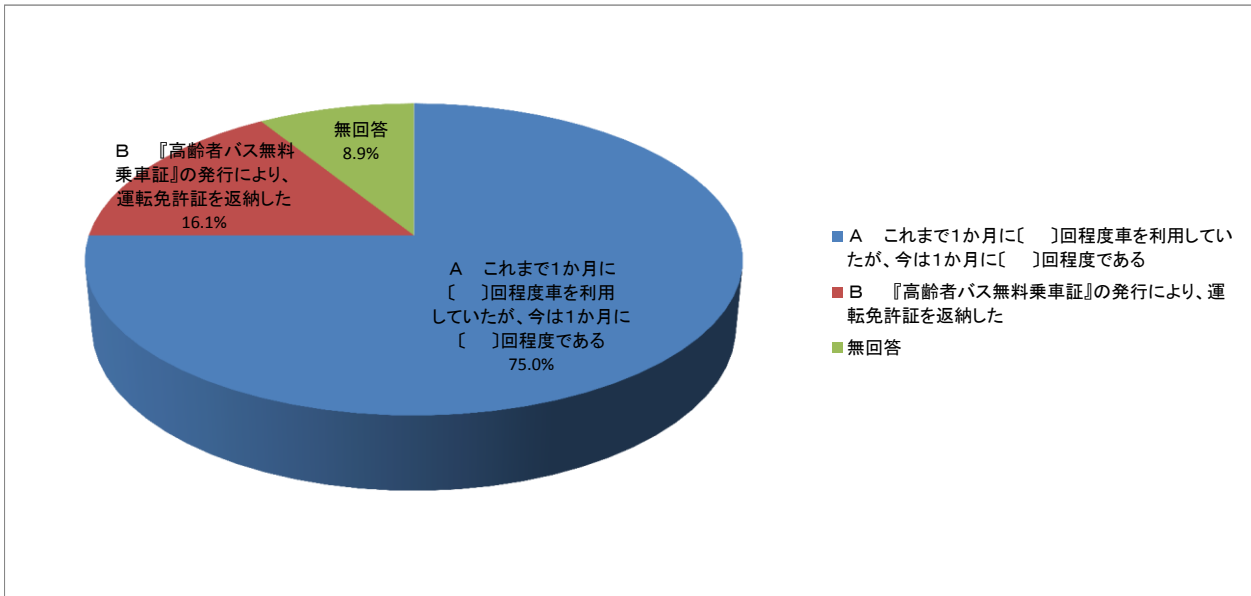
減った回数の平均(月)
4.9回

平成26年アンケート実施分

減った回数の平均(月)
4.8回

平成25年アンケート実施分

減った回数の平均(月)
4.3回



質問19 最後にご意見やご感想がありましたら以下の欄にご記入ください。(記述回答)

記述総数	264 件
<p>バス無料乗車証があるので気安く出かけられます。歩行が大変なので短い乗車でも気安く乗せてもらい乗り継ぎしていきたい所へ足を延ばしています。乗車賃、回数券の用意が毎度しなくてよくて大変助かりよこんでおります。街に出ると人にも逢えるし、精神的にプラスが多い。</p> <p>高齢者バス無料乗車証のおかげで、出掛けるのが楽しくなります。病院にも自分で行けるのでありがたいです。</p> <p style="text-align: right;">など 肯定的感想・意見 104 件</p>	
<p>路線が理解できれば病院通いと中心街に出てみたい。路線の乗り継ぎが分かれば利用したいけど良く分からないから、もう少し分かりやすいといいのですが。</p> <p>1時間1回のバス便が少ない。せめて30分に1回。</p> <p>バスの乗降階段が高すぎる。これが改善されたら非常に助かります。段差がないバスが安心します。</p> <p style="text-align: right;">など 便数増、低床バス、運行路線見直し、環境の改善の要望 45 件</p>	
<p>冬場の行動量を多くするため今年から高齢者バス無料乗車証の手続きをしようと考えている。</p> <p>車の運転に自信がなくなったときに高齢者バス無料乗車証の発行をお願いします。</p> <p>バス無料乗車証は持っているだけで、何かの時にとっています。今までタクシーばかりでしたが、今後は友人達と温泉や体操の折に利用したいと思っています。</p> <p style="text-align: right;">など 将来利用する予定との記述 31 件</p>	
<p>バスを利用した時代は街中へ出るのも楽しみでしたが、現在は体力的にも利用することもできなくなりました。(降りるときの不安、段差が高いので)高齢と共に体力のおとろえを感じて淋しいです。多くの方々の利用を願っています。</p> <p>1人での外出は無理なので現状では使えません。バス利用出来ない人にも何か良い方法があったらと思います。</p> <p style="text-align: right;">など 生活状態の困難さ、身体状況についての記述 23 件</p>	
<p>車の運転も無理に感じています。近々免許を返納と思います。高齢者バス利用券有難いです。現在は自家用車で行動していますが、来年は免許を返納する予定ですので、返納後には大いに無料バス券を利用するつもりです。</p> <p>平成28年8月に車検切れ、その時点で免許証を返納する予定です。年齢を考えると自転車も心配です。今後も無料バスを続けて欲しいのでよろしくお願いします。</p> <p style="text-align: right;">など 運転免許証返納に関する記述 13 件</p>	
<p>足腰が悪いので病院に通院するにもバスの乗り降りは回りの方にも迷惑をかけるので出来ません。病院に行く時は、身内の者に送ってもらい帰りはタクシー等を利用しています。できることであれば少額でも良いのでタクシー利用券等を発行してもらおうと大変ありがたいと思うのですが。</p> <p>高齢のため足が不自由でバスに乗れなくなりましたのでバスではなく、タクシーの利用券とか割引券とかバスとかを考えてほしいです。</p> <p style="text-align: right;">など タクシー利用に関する記述、要望 9 件</p>	
<p>70歳からの乗車証の配布は多少早いと思います。75歳位から配布することで市財政負担も軽減できる。</p> <p>バスは廃止して、75歳以上の方に月間3千円程度のタクシー券を配布して、経費(バス)の縮減に努力した方が市の税制にも役立つと思料される。バスの時代は終わった。帯広市は次の事を考えた方が得策と思う。</p> <p style="text-align: right;">など 制度の変更に関する意見やご批判 5 件</p>	
<p>費用がかなり掛かっていると聞いているのですが、利用者も半額くらい負担したら？と考えます。</p> <p>市の財政事情を考慮すると今後高齢者バス無料制度を継続してよいのか疑問を感じます。高齢者もバス乗車の際は若干負担するように改めてはどうでしょう。(例えば1回100円負担する)</p> <p style="text-align: right;">など 自己負担に関する提案 7 件</p>	
<p>自家用車運転しなくなってから考えます。</p> <p>元気なうちは自転車と徒歩と思っています。</p> <p>帯広市も年々お年寄りが増加して大変だと思います。</p> <p>初回はとてもとまどった。</p> <p style="text-align: right;">など その他意見等 27 件</p>	

高齢者おでかけサポートバス事業 アンケートのお願い

帯広市役所 高齢者福祉課

<回答方法>

質問は、1から19まであります。(表・裏両面3枚あります。)
それぞれの質問のうち、あてはまるものを選んで、○で囲んで
ください。



質問1 あなたの性別は

- ア 男性
- イ 女性

(質問2へお進みください)

質問2 あなたの年齢は

- ア 60代
- イ 70代
- ウ 80代
- エ 90代以上

(質問3へお進みください)

質問3 あなたは『高齢者バス無料乗車証』を持っていますか。

- ア 持っている ⇒ (質問4へお進みください)
- イ 持っていない ⇒ (質問5へお進みください)

質問4 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスの利用回数がこれまでより増えましたか。

- ア 増えた ⇒ (質問6へお進みください)
- イ 変わらない ⇒ (質問8へお進みください)
- ウ 減った ⇒ (質問8へお進みください)
- エ 利用していない ⇒ (質問5へお進みください)

(裏面に続きます→)

質問5 『高齢者バス無料乗車証』を持っていない、又は利用していない理由はなぜですか。
※あてはまるもの全てに○をつけてください。(複数回答可)

- ア 自家用車を利用することが多いため(家族などの送迎含む)
- イ 自転車や徒歩ですませることが多いため
- ウ バス停が自宅から遠いため
- エ 利用したいバス路線の便数が少ないため
- オ タクシーを利用するため
- カ バスの乗り降りが体力的に困難なため
- キ バス路線やバスの運行時刻など、バスのことがわからないため
- ク その他()

(6ページ目、質問19へお進みください)

質問6 質問4で、ア(増えた)に○をつけた方にお聞きします。
『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、
どのように増えましたか。

- ア これまで1か月に1回程度外出するかどうかだったが、今は外出する回数が増えた
- イ これまでもバスを利用して外出していたが、その回数が増えた
- ウ これまで車を利用して外出していたが、今はバスを利用して外出する回数が増えた
- エ その他()

(質問7へお進みください)

質問7 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、バスを利用する回数が、
どの程度増えましたか。

- ア 週3回以上増えた
- イ 週に1～2回程度増えた
- ウ 月に1～3回程度増えた
- エ 年に数回程度増えた

(質問8へお進みください)

質問8 『高齢者バス無料乗車証』を使ってどの程度バスを利用していますか。

- ア 1週間に2回以上
- イ 1週間に1回(月に4回)
- ウ 2週間に1回(月に2回)
- エ 1か月に1回
- オ 半年に1回以上(____か月に1回程度)

(質問9へお進みください)

質問9 バスを利用するときの目的は何ですか。
※あてはまるもの全てに○をつけてください。(複数回答可)

- ア 病院に通うため
- イ 買い物をするため
- ウ 奉仕活動または趣味・レクリエーション活動などをするため
- エ 通勤(仕事)のため
- オ 友人などとお互い外出し合って会うため
- カ 子どもや兄弟友人宅へ訪問するため
- キ 文化ホールや図書館、とかちプラザ、市民活動交流センターなどを利用したり、
そこで実施するイベント等を見学するため
- ク 中心街で買い物や食事を楽しむため
- ケ その他 ()

(質問10へお進みください)

質問10 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、
外出して買い物や飲食をする回数は増えましたか。
増えた場合は、月もしくは年に何回程度増えたかもお答えください。

ア 増えた (買い物：月 _____ 回増えた 年 _____ 回増えた)
 (飲食：月 _____ 回増えた 年 _____ 回増えた)

イ 変わらない

ウ 減った

(アと答えた方は次の質問11へ、イまたはウと答えた方は裏面の質問12へお進みください)

質問11 外出しての買い物や飲食の1回あたり、どれくらいの金額を使われますか。
だいたいの平均の金額と、主な買い物や飲食の内容をお答えください。

買い物： _____ 円

飲食： _____ 円

主な買い物の内容：
主な飲食の内容：

(質問12へお進みください)
(裏面に続きます→)

質問12 主に買い物をする商店街・商店はどこですか。
※主に出かけるところ2ヶ所まで○をつけてください。

- ア 市内中心商店街
- イ 電信通り商店街
- ウ 緑ヶ丘商店街
- エ 西帯広駅前商店街
- オ 大型商業施設(スーパー等)
(具体的店舗名: _____)
- カ その他(具体的に _____)

(質問13へお進みください)

質問13 『高齢者バス無料乗車証』を使って中心市街地(※下の図参照)に行ったことがありますか
行ったことがある場合は、過去1年で何回行ったかもお答えください。

- ア ある(過去1年で _____ 回) ※だいたい回数で結構です。
- イ ない

(アと答えた方は次の質問14へ、イと答えた方は次ページの質問16へお進みください)



中心市街地は、左図の白線で囲まれた区域で、

- ・東の境界: 大通東仲通り
- ・西の境界: 西5条西仲通りと一級河川
十勝川水系ウツベツ川
- ・南の境界: 南16丁目線とJR根室本線
- ・北の境界: 南4丁目線

となります。

質問14 『高齢者バス無料乗車証』を持ったことによって、
中心市街地に行く回数は増えましたか?
増えた場合は、月に何回程度増えたかもお答えください。

- ア 増えた(月 _____ 回増えた)
- イ 変わらない
- ウ 減った

(質問15へお進みください)

質問15 中心市街地に行く場合、主にどこを訪れますか。
※主なものに5つまで○をつけてください。

- ア 市役所
- イ 図書館
- ウ とかちプラザ
- エ 市民文化ホール
- オ 市民ギャラリー
- カ 市民活動交流センター
- キ JR帯広駅（エスタ）
- ク その他の行政・公共機関など（名称：_____）
- ケ 藤丸
- コ 長崎屋帯広店
- サ 広小路（アーケード）の店舗
- シ 平原通（西2条通）の店舗
- ス その他の店舗（店名：_____）
- セ 厚生病院
- ソ 第一病院
- タ その他の医療機関・介護事業所など
- チ 知人・親戚宅など
- ツ 帯広信用金庫、北洋銀行、北海道銀行などの金融機関
- テ その他の施設（名称：_____）

（質問16へお進みください）

質問16 どのようなことがあれば、これまで以上に中心市街地や商店街に出かけようと思いますか。
※2つまで○をつけてください。

- ア さまざまなイベントや催し物の充実
- イ 高齢者向けサービスの充実（例えば_____）
- ウ 高齢者向け商品・飲食の充実（例えば_____）
- エ 高齢者バス無料乗車証を持参した方への特典
- オ 高齢者サロンなど、趣味やレクリエーションなどを楽しめる場の充実
- カ 行きたいお店などへのバス路線の新設・増便
- キ その他（_____）

（質問17へお進みください）
（裏面に続きます→）

質問17 『高齢者おでかけサポートバス事業』は、高齢者の方の積極的な社会参加のほかに、二酸化炭素排出量削減や交通安全の確保を目的としています。環境への配慮を目的として、できるだけバスを利用するようになりましたか。

ア これまでとあまり変わらない

イ これまで車などを利用していたが、環境に配慮して、今はできるだけバスを利用するようになった

ウ 環境に配慮して、車の利用をやめ、バスを利用している

エ 環境に配慮して、今後、できるだけバスを利用しようと思っている

(イと答えた方は次の質問18へ、それ以外の方は質問19へお進みください)

質問18 質問17で、イ(これまで車などを利用していたが、環境に配慮して、今はできるだけバスを利用するようになった)に○をつけた方にお聞きします。

車の利用回数は、どの程度減りましたか。

※もし、Aを選択される場合は〔 〕内に回数をご記入ください。

(例)A これまで1か月に〔10〕回程度車を利用していたが、今は1か月に〔5〕回程度である

A これまで1か月に〔 〕回程度車を利用していたが、今は1か月に〔 〕回程度である

B 『高齢者バス無料乗車証』の発行により、運転免許証を返納した

(質問19へお進みください)

質問19 最後にご意見やご感想がありましたら以下の欄にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。
ご記入いただいたこのアンケート用紙を、同封いたしました返信用封筒に入れて、平成27年8月12日までにご返送ください。(切手は不要です。)

平成27年度高齢者おでかけサポートバス事業市民アンケート調査



平成27年11月

帯 広 市

保健福祉部 高齢者福祉課

〒080-8670

帯広市西5条南7丁目1番地

TEL 0155-65-4145

FAX 0155-23-0154